

2023年度10月 定例理事会

2023年10月7日

司 会：細井副理事長

※敬称略

☆ 伝 達：WB実修所ビバースカウト課程第45期 手塚悦子（さいたま第218団）
WB実修所ビバースカウト課程第46期 峯岸卓史（朝霞第1団）

☆ 開 会：

☆ 事務手続き：

- ・定足数確認 23名中17名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 鈴木俊明
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 武藤 敦（さいたま北地区委員長）代理 竹内儀治（さいたま北地区副委員長）
護摩所 顕（西部初雁地区委員長）代理 松田一寿（西部初雁地区副委員長）
高橋義人（スカウト教育委員長）代理 佐藤達也（スカウト教育副委員長）
荒木 丹（施設管理特別委員長）代理 新井一良（施設管理特別副委員長）

☆ 連絡事項：

1. 第55回シラコバト賞「健やかな心身を育てる活動」受賞 ボーイスカウト新座第1団
2. 2024年度県連盟総会会場について
※『ふじみ野ステラ・ウエスト』ふじみ野市大井中央二丁目1番8号
[ふじみ野ステラ・ウエスト\(11月4日オープン\)／ふじみ野市 \(city.fujimino.saitama.jp\)](http://city.fujimino.saitama.jp)
3. 2023年度「スカウトの日」参加団 *別紙参照
4. 日本ローバームート2024実行委員の募集について ※県連締め切り11/12 *別紙参照
5. スカウトソング音源制作タスクチーム 音源収録協力者の公募について
※県連締め切り10/27 *別紙参照
6. 2023年度オンライン集会（MOT I）の定期開催について *別紙参照
7. 2023年度浄土真宗本願寺派仏教章講習会 *別紙参照
8. 令和5年度 日蓮宗仏教章取得講座 *別紙参照
9. 神奈川連盟第9回RS隊長研究会 *別紙参照
10. 県連盟カレンダー（10月・11月・12月） *別紙参照
11. その他

☆ 協 議 題：

1. 2024年度「児童・少年の健全育成助成」 県連盟推薦団
◎川口第1団 ◎さいたま第102団 ※推薦条件・未推薦団・スカウト数等
2. 役員選考特別委員会の設置について ※委員長 板谷喜代子 県連盟相談役

3.2024年度WB実修所・団委員実修所開設申請 県コミッショナーに一任について

【 各種運営委員長の発言 】

- ☆ 総務企画委員会
- ☆ スカウト教育委員会
- ☆ 成人支援委員会
- ☆ 戦略本部
- ☆ ユース会議
- ☆ トレーニングチーム
- ☆ 施設管理特別委員会
- ☆ セーフ・フロム・ハーム特別委員会
- ☆ ボーイスカウト埼玉県育成会

【 日本連盟委員の発言 】

- ☆ 理事
- ☆ 財務委員
- ☆ 組織拡充委員
- ☆ 資金醸成小委員会委員

【 県コミッショナーの発言 】

【 理事の発言 】

- ◆次回運営委員長会同： 10月28日（土） オンライン 19:30～21:30
- ◆次回定例理事会： 11月4日（土） 合同庁舎別館 A 会議室 14:00～16:00

2023年度9月定例理事会 議事録

■日時 2023年9月2日(土) 14:00~15:40

■会場 合同庁舎別館A会議室

■伝達 富士スカウト章 佐藤希音(鴻巣第2団)
富士スカウト章 柴田佑大(鴻巣第2団)
富士スカウト章 福島茉依(鴻巣第2団)(欠席)
奉仕者章 護摩所 顕LT(所員奉仕)

※第25回世界スカウトジャンボリー奉仕者

奉仕緑章 橋本壮彦(さいたま第204団) 高木英一(桶川第1団) 武藤 敦(さいたま第8団)
奉仕黄章 宇田川 充(さいたま第208団) 立木さや(草加第8団) 奈良崎 祥子(戸田第1団)
阿部 薫(川越第3団) 中村考一(入間第1団) 越智泰子(さいたま第1団)
鈴木祐次(川口第21団) 横田明弘(入間第1団)
奉仕青章 福井菜波(川口第19団) 大阿久翔一(さいたま第8団) 石川泰成(さいたま第107団)
富田倅生(上尾第4団) 石井 柊(坂戸第1団) 田中 萌(久喜第1団)
麦倉みひろ(久喜第13団) 近藤拓海(和光第1団) 宗片舞桜(和光第1団)
横田和佳奈(入間第1団)

■開会 細井副理事長

■斎藤理事長代行挨拶

この8月、それぞれ各団・隊におかれましては夏季活動を実施してこられたと思います。昨年は第18回日本ジャンボリーを中心に行われておりましたが、今年は第25回世界スカウトジャンボリーがあり、色々大変だったと思います。それでもジャンボリーに参加した110名は他にはない経験ができたことと思います。

ご尽力いただいた皆様には御礼を申し上げたいと思います。

暑い日が続いておりますが、本日の理事会もどうぞよろしく願いいたします。

■事務手続き

- ・定足数確認 23名中20名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 神田三枝 理事
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 半田 茂(北武地区委員長)代理 高野 寛(北武地区副委員長)
高橋義人(スカウト教育委員長)代理 佐藤達也(スカウト教育副委員長)

■連絡事項

1. 第25回世界スカウトジャンボリー県連派遣報告 【武藤理事・宇田川理事】
2. 令和5年度第1回関東ブロック会議報告【細井副理事長・角尾事務局長】
3. 難民支援衣料回収プロジェクト2023秋【角尾事務局長】*理事会資料P11-12
4. 『団の運営と団委員会』追補資料の公開について【角尾事務局長】*理事会資料P13-19
※団委員会の任務を整理して「成人に関する方針に則った団委員会の任務の整理」※ダウンロード可
5. 県連盟カレンダー(9月・10月・11月)【角尾事務局長】*理事会資料P20
6. その他【角尾事務局長】 ・特になし

■協議題

1. なし

■各種運営委員長の発言

●総務企画委員会 【吉岡委員長】 *理事会資料P21-25

一定例委員会報告- (8月休会)

- 資料1 2023(R5)年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認) ※5/31(誤)→7/31(正) P23
- ・資料2 2023(R5)年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認) P24

*2023年度7月分別紙参照/8月分 別紙作成予定

2023(R5)年度 7月(単月)追加登録状況(県連盟登録承認)は地区総務企画委員への回覧とする

○広報「県連だより」(2023年9月発行予定)

原稿編集締切 8月下旬原稿チェック→9月上旬修正等戻し→9月中旬印刷(予定)

○いきいきフォトコンテスト2023 県連HPにて応募開始中 P25

○組織拡大特別顕彰(友情バッジ)について P21 参照

- 新登録システムについて ・日本連盟登録分担金振込口座変更のお知らせ P21 参照
- 「登録証」は各団にてシステムよりデータ出力のうえ印刷発行する運用に変更
 - ※毎年届いていた「登録証」は今年度より届きませんので新登録システムより各団で出力し配布ください
 - ※システムから出力したデータに記載された二次元バーコードを読み取ると 110 番、119 番につながる事故報告が上がっているため、二次元バーコードは黒塗りまたは読み取らぬようご注意ください
 - 二次元バーコードの読取データが修正されエラーが解消されました (頭にSAJ+登録番号)
- ICT 依頼事項
 - ・理事会提出月次登録データの簡易作成 (日連データの簡易取込が可能なシート フォーマットの作成)
 - ・上進率(各隊からの上進数、RS から指導者となった人数の把握) (中途退団状況の把握)
 - ・組織拡大表彰対象団リスト (ランク、カテゴリー対象) の自動抽出 (省力化)
 - ・県外旅行申請の電子化 (紙での申請廃止)
 - ICT 担当者からの一時回答あり (回答内容は関係者へ共有する予定)
 - 登録データやランク、カテゴリーのデータ加工については、ICT でプログラム対応不可、外注の必要あり
 - 上進率算出については、データの必要性を再検討して欲しい (各団で算出し提出頂く方が合理的では)
 - 県外旅行申請の電子化は、根本的に申請の必要があるのか検討すべき (申請の目的が明確でないとする)
- 広報活動 ・HP 見直し検討 (見やすさ、使いやすさ、写真入替等)
 - ・Facebook 管理確認、更新検討 事務局との HP 見直し打ち合わせを予定
- スカウト教育委員会 【佐藤副委員長】 *理事会資料 P26-30
- 定例委員会報告(7月、8月 オンライン)-
 - 7月富士章面接 7月16日(土) 10:00~12:30 鴻巣市総合福祉センター研修室
 - 面接スカウト3名(むさし地区)
 - 面接員: 山本副理事長、中牟田県コミッショナー、町田スカウト教育副委員長
 - ・7月技能章審査員委嘱 なし ・8月富士章面接 なし ・8月技能章審査員委嘱 なし
 - ・次回富士章面接予定 9月17日(日) 今の所なし
 - ・9月技能章審査員委嘱申請予定 東埼玉 1名、むさし 1名
 - 各章申請対応 申請が有り認定されましたので、地区での伝達をお願い致します。
 - 菊章4名、隼章3名、富士章3名 P27の表参照
 - 県連盟スカウトアフターフォーラム経過 7月11日 20時~オンライン MTG を行いました。 P28-29
 - 参加者: ベンチャー5名 ユース2名 スカウト教育委員1名
 - 内容: プログラム要項の作成、アフターフォーラムアフターの連絡
 - 最狂決定戦参加申し込み結果 (8/27) VS: 15名 RS: 5名 指導者: 7名 合計: 27名
 - パインウッドダービー パインウッドダービー2023 埼玉県大会のご案内 P30
 - 日程: 2024年2月4日(日)9:00~15:30 場所: 所沢市こどもと福祉の未来館 参加費: (予定)500円
 - 地区救急法講習会予定 (実施済地区): さいたま南(6/11): 9名参加 みなみ(6/11): 26名参加
 - 東埼玉(1回目6/25): 3名 西部初雁(7/2): 13名(含 奥武蔵地区6名) さいたま北(7/9): 11名参加
 - むさし(7/23): 18名参加 (今後予定地区): ひがし12/10、東埼玉2回目10/20、北武11月(詳細未定)
- 成人支援委員会 【四阿委員長】 *理事会資料 P31-33
- 定例委員会報告(オンライン)-
 - 「団委員実修所第32期」
 - 2023年7月15~17日 @埼玉県民活動総合センター 参加者; 23名(埼玉県連盟11名) 奉仕者; 3名
 - 「WB 研修所スカウトコース埼玉第12期(基本型)」の開設について
 - 2023年9月15日~18日 @日本連盟那須野営場 申込者数; 28名(8.25名切り) ※予約含む
 - みなみ0、さいたま南6、さいたま北5、むさし2、北武3、東埼玉3、ひがし1、西部初雁2、奥武蔵2
 - 宮城県3、福島県1
 - 「WB 研修所課程別研修-埼玉第7回」の開催について P32-33
 - 2023年10月22日(日) 定員; 各課程20名 申込締め切り10月6日 事務局必着
 - 「リーダーアセンブリRS支援編」の開設について 2023年11月12日(日) 時刻・場所未定
 - 「安全促進フォーラム」開設について(ご案内) 2024年1月28日(日) 場所; 未定
 - 内容; 事故データ分析やそなえよつねに共済と賠償責任保険の説明、裁判所事例に学ぶ安全対策、有効な安全対策を考えるための原因分析を通じて安全意識の向上を図る
 - 主催; 日本連盟 SfH 推進協議会・共済委員会 主管; 埼玉県連盟
- 戦略本部 【宇田川理事】 *理事会資料 P34-40
- ワクワク自然体験あそびの対応
 - ▶2023年度の各地区からの登録状況→現在18事業エントリー、13事業終了
 - ▶9月以降、開設にいい時期になるので、是非実施を。→開設にあたってのQ&Aを別途提示 P36-40
- 全国防災キャラバン2023 ▶開催日程確定 全5会場
 - ・9/23イオンモール与野(さいたま北) ・10/9イオンモール上尾(むさし) ・10/15越谷レイクタウン mori(ひがし)
 - ・11/3イオンモール川口(みなみ) ・11/5イオンモール春日部(東埼玉)
- 日連組織活性化戦略セミナー P35
 - ▶日程・会場確定 11月18日(土)13:30~16:30 会場; 彩の国すこやかプラザ(100人収容の部屋)
 - 日本連盟組織拡充委員会 佐藤之雄(さとう ゆきお)氏が担当「中途退団抑止」をメインテーマとしていく
- 2023年度各委員会の事業計画進捗状況 ▶各委員会の「事業計画」を基に、9月の委員長会同で進捗状況を報告(1ペーパー)

- 県連組織見直し ▶9月2日の理事会後に、委員会ヒアリングを実施
 - 手話応援について【小室理事】8/26に「アルデイージャ」手話応援を実施。9個団104名参加
 - 埼玉県議会ボーイスカウト・ガールスカウト振興議員連盟役員名簿(P41)/会員名簿(P42)【小室理事】
 - ユース会議【浅野ユース会議議長】
 - 8月会議開催なし。次回会議9月23日
 - トレーニングチーム【脇田ディレクター】P43
 - 今後の指導者訓練派遣（日連関係）
 - ①11月 WB実修所ボーイスカウト課程（兵庫）所員 護摩所 LT
 - ②11月 団委員実修所（福岡）主任所員 角尾 LT
 - 今後の指導者訓練派遣（県連関係）
 - ①9月15日～18日 WB研修所スカウトコース埼玉第12期（P43の表） ※講師の変更及び新任奉仕員記載
 - ②10月22日（日）WB研修所 課程別研修 埼玉第6回（P43の表）
 - ③その他ボーイスカウト講習会・定型外訓練は各ブロックごとと選任しています。
 - 今後の会議等 ①次回チーム集会 12月16日（土）詳細未定
 - 施設管理特別委員会【荒木委員長】 *理事会資料P44-45
- 定例委員会報告 -
- 東秩父野営場について P45

総勢19名で作業。増員要請にご協力いただきありがとうございました。

実施内容：・防草・清掃・国境ポールの設置（提供：北武地区 木村様 金属ポール H=6m程度）

・水源地を含む周辺状況の確認、・野営サイト周辺の転落防止柵の設置（ゴムポール30本+虎ロープ）

・防草シートの敷設（幅1m×L30m）
 - 課題の浮上
 - ・今年度は4月～8月に至るまで、タンクが空で水道が全く使えない状態。
 - 8/20計測 湧水量235cc/min（14.1L/hr 338.4L/day）但し全く浸透しない場合。実際には貯水量ゼロ。
 - 隣接のKAYANOでは給水タンクに給水車による補給で対処。梅雨時以降は、上のタンクには給水車、下のタンクは湧水で賄える状態。
 - ・解決策：委員会内で意見交換。
 - ・試案：当面の間、ポリタンク持参。現在の給水タンクに仕切りを入れて少量の利用可能な期間を増やす。
 - 給水車からの給水が可能のように、新たなタンクを設置する。
 - 9/23 野営場整備
- セーフ・フロム・ハーム特別委員会【神田委員長】
 - 8月委員会開催なし。次回委員会は9/12。
 - 6月からは学習教材の活用方法について当委員会と地区コミGの協力を得て計画を作成しております。一部の地区では実施したところもありますが、今後も各地区コミGの協力を得て実施していきたいと思っております。
- ボーイスカウト埼玉県育成会【鈴木理事】 *理事会資料P46-47
 - 2023年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細（8月末） P46
 - ・8/7に井原会長、西山副会長、角尾事務局長、私の4名で育成会についての打ち合わせを行いました。
 - 各地区の拡大を図ってまいります。
 - ・特別大口維持会員も増えております。今後も増やしていけるよう進めてまいります。
 - 2023年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況（7月末日現在） P47

2,170,000円の依頼額が各地区別に分配されております。ぜひご協力をいただきたいと思います。
 - 指導者訓練の参加費助成について
 - ・6月理事会での榊理事のご質問・ご意見に対して、次月理事会にて資料を提出し回答いたします。
- 第25回世界スカウトジャンボリー準備委員会【斎藤理事長代行】
 - 第25回世界スカウトジャンボリー ※県連でも報告会の開催を検討中。

〈ここまでの質問等〉

【発言：鈴木理事】総務企画委員会にお願いがあります。特別大口維持会員様がHPにリンクできるようにお願いいたします。今、特別大口維持会員様が5社あります。企業様もボーイスカウトに協力しているというお考えでございますので、リンクできるよう、よろしく願いいたします。

- 日本連盟理事・委員会委員の報告 *理事会資料P48
 - 理事会【山本理事】次回理事会は10/7。
 - 財務委員会【栗原委員】（欠席）9/13 委員会開催（オンライン）
 - 組織拡充委員会【杉尾委員】（欠席）
 - 資金醸成小委員会【鈴木委員】名称変更→ファンドレイジング特別委員会。小委員会はなくなり常設委員会になります。
-
- 県コミッショナーの発言【中牟田県コミッショナー】 *理事会資料P49
 - 7月、8月コミッショナー会議実施報告

- ・7月21日(金) 19:30-21:10 オンライン
県コミG(3)、みなみ(3)、さいたま南(4)、さいたま北(4)、むさし(5)、北武(3)、東埼玉(6)、ひがし(3)、西部初雁(2)、奥武蔵(4) 兼務は重複カウント計37名
- ・8月27日(日) 13:30-16:30 彩の国すこやかプラザ 地区コミッショナーのみ参加
みなみ(熊本)、さいたま南(宇田川)、さいたま北(佐藤)、むさし(高木)、北武(那須)、東埼玉(築山)、ひがし(柴山)、西部初雁(久保)、奥武蔵(弓手) 県：中牟田、脇田、井上、五十嵐

1. 連絡事項(7月)

- ①2023年度7月理事会報告(コミッショナー)-20230617
- ②ウッドバッジ研修所スカウトコース埼玉第12期 2023/9/15~18
- ③コミッショナーベシクトレーニング関東第3期(栃木)2023/11/3~5 那須野営場
- ④コミッショナー研修 任務別研修 地区コミッショナー課程 関東第3期(栃木)2023/11/25~26 那須野営場
- ⑤団委員研修所 関東第26期(茨城) 2023/11/24~26 土浦市青少年の家

2. 今月のテーマ

(7月)

「安全と危機管理」：井上副コミッショナー

- ・安全3原則：安全教育・安全対策・安全管理
- ・セーフ・フロム・ハーム対応 ・危機管理対応 ・地区別討議：夏季活動計画書における指導のポイント

(8月)

- ・今夏の活動状況について：事故報告等はなし ・25WSJの参加について：高木派遣隊長から概況報告
- ・BV部門宿泊を伴う活動について：各地区の状況、意見等フリーに交換
- ・BSVS進級課目改定について、日本連盟の検討状況について経過報告

3. その他

◆各隊夏季活動に向けて(7月)

- ・ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について、昨年と同様の考え方を基本とします
(別紙参照：ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について《県連文書案》-20230623)。再確認

◆ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について

速報値ではありますが、本日午前中までに各地区コミッショナーから最終的に実施した団の報告を受けました。登録団102個団中、実施団は35個団、実施率は34%です。泊数は、1泊-13個団。2泊-20個団。3泊-2個団。合計35個団です。県全体での状況になります。実施割合が高いところ、低いところでは、みなみ地区、奥武蔵地区は約90%という状況です。北武地区、ひがし地区は実施しないという方向性を出されています。その他は20%-30%の実施という、数値的な結果でございます。

これは昨年、理事会、コミッショナー会議でもお話しさせていただきましたが、今年から急に行ったわけではないというのをご認識いただいていると思います。

昨年、ある地区からH12年に日本連盟からビーバースカウトの宿泊を伴う活動についての通達はそのまま生きているのかという確認があり、私の方から日本連盟の事務局を通じて総コミッショナーに確認を取ったところ、方針・内容に変更はありませんとの回答でした。

それに伴い、今年の文書は日付を変えただけで、昨年の文書と同じ内容のものを発出いたしました。

今年、私の方の伝え方、考え方も甘かったという反省点がございました。昨年よりも減るかと思っていました。昨年の発出文書では、やむを得ず実施する場合には配慮事項として安全配慮を行ってくださいとしました。今年も同じように記載されております。昨年は、今年のように、正確に何個団実施したとか、やむを得ない事情とはどのような理由で、ビーバースカウトのキャンプを行わざるを得なかったのか、ということまで、完全に状況を掌握するまでは至りませんでした。

18NSJの関連があったということもあり、詰めきれなかったということもあるのですが、昨年のも踏まえ、今年は6月に文書を理事会の前に出しました。日本連盟も6月の時点で昨年と方針は変更しないということでしたので、コミ会議では地区コミッショナーにはお話しをいたしました。

昨年と内容は変わっていないわけですので、当然、ビーバースカウト隊の年間プログラムにおいても宿泊は出てこないだろうと思っていました。年間プログラムを地区コミッショナーが確認をされていたかどうか、ということまで把握していませんでした。実際は、30%を超えるような団が行っていました。

私は禁止をしてくださいという言葉は1回も使っておりません。受け取り側の問題か、我々伝える側の問題かという反省があります。第一にあるのは、ビーバースカウト隊のリーダーハンドブック。これは当然研修所や指導者のトレーニングにおいてもトレーニングチームのトレーナーにも大きく関係します。

実際に指導する側としては当然これがバイブルになるわけです。こういう方向性でこの活動を行っていきます、それぞれの年代の特性に応じて活動目標があり、その活動目標の中でどのようなプログラムが魅力的かつ効果的なのか、ということが書かれています。それに伴って年間プログラムを立てていく流れになる訳です。

禁止をすればいいというご意見も幾つかいただきました。日本連盟の方で示されていることは皆さん概ね頭にあると思います。全国的に見た時には地域性、団の規模、兄弟姉妹、色々な諸事情がある中で、日本連盟の方でもどういった状況がこれに該当するのか、私も問い合わせ等も行いましたが、一言で言い表すのは難しいということでした。日本連盟は文書を発出したが詳細については県連盟で内容を決めてほしいということでした。それで県連盟として文書を発出したわけです。

今年特に、地区コミッショナーにどちらかというとしつこく「やむを得ない事情」というのは何かという

確認をさせていただきました。なぜやらなければならないのか、そもそもビーバースカウト隊はキャンプを行わないというのが方針として明確に出されている。それ以上にやらなければならない理由というのはどうということなのか、というのが私自身、県コミグループが確認をしたかったということです。

確かに兄弟のこと、保護者が指導者であり置いていけない事情があったというのが幾つかありました。驚いたのが、団キャンプだから実施をします、団行事や地区行事であればという表現が文書の中に書かれていたので団キャンプであるならば同じ泊数でキャンプをするのは当たり前である、ということを経由として挙げていたところがあったことです。それで団キャンプを行なったところが2泊、3泊で、ビーバースカウトも一緒にキャンプを行ったという結果になったのではないかと思います。

先ず大前提にあったのは、やらなければならない事情というのが、本当にビーバースカウトの活動の特性に合っているのかということです。小学校1年生、2年生の注意力、体力、それからそれを見なければいけない大人の目の数が必要というようなことを考えた時に、とにかく安全に配慮さえすれば実施してもいいのだと受け取られてしまったのかと今回特に感じました。

今回の文書を改めて考えさせていただきましたので、次年度については、もう一度諸々討議をした上で、あるべき姿の方向性を出したいと思っております。コミ会議でもRT等を通じて、本来のビーバースカウトの活動をボーイスカウト講習会、研修所の課程別の中でどのように説明・訓練をされているか、今一度考えていただきたいということのお話をさせていただきました。

他に多かった理由には、ボーイスカウト以外では2泊でも3泊でも幼稚園生や小学校1年生2年生が野外でキャンプをやっているところはたくさんある。なぜボーイスカウトでやらないのかということがありました。そういうところと横並びで比較ができるのだろうか。私たちの活動というのは、累進的にビーバースカウトからローバースカウト、そして成人指導者という形で、より良き社会人になるための成長過程においてそれぞれの年代の活動目標を持ち、努力を行っていくことが最終的には自分自身が自立をし、奉仕の精神を持ち、社会貢献できるというような立派な成人になっていってほしいがための一連の流れとしてそれぞれの部門の活動目標が制定されているわけです。コミッショナーあるいはトレーナーというような立場になった時は日本連盟から文書が発出される以上、無視していいというわけにはいきません。

H12年に文書が出されてから20年くらい経つわけですから。そういったことを私自身考えてはいます。世の中が変わってきている中で、H12年に出された内容と今後の活動というのが研究した結果同じであるのか、今一度、見直した方がいいのではないかと提言は続けていきたいとは思っております。

ただ、現状は日本連盟が出している以上は県連盟としてはそれに準じた形になります。

隊長を中心として、コミッショナーや団委員長含めて考えていただくと良いのではないかと思います。

今年、ある意味、これも受け取り方かもしれませんが、厳しくなったのではないかとご意見もいただきました。やはり事故が起きてしまっただけでは遅い。日本連盟には宿泊を伴う活動をしてはいただけませんと言われていました。H8年に起きた事故の時に、刑事事件として取り扱われそうになったことをもう一度振り返って考えていただいた上で、それでもビーバースカウト隊の10人、20人連れてのキャンプが正解なのか。万が一、事故が起きた時、こうした方針が出ている中で、なぜ実施をしたのかという、納得ができる理由が回答できるのか。その辺が非常に慎重に扱っていただくべきことかと思っております。

この問題については、引き続きコミッショナーグループ、地区コミッショナーと連携して行きます。

7月の理事会でお話しをさせていただき、地区代表理事の方にも地区の中でビーバースカウト隊の活動の状況はどうかというようなことにも当然触れていただいているかと思います。そこをお汲み取りいただければと思っておりますのでよろしくお願いたします。

◆日本連盟へのクレーム事案について

日本連盟に埼玉県連盟の活動について、クレームが入りました。

ある地区の活動において、スカウトではなく指導者の活動についてです。ファミリーレストランのようなところで10人程で会議を行っていたと。他のお客様のいるところで、その方にとってはやかましいという内容のことで、日本連盟にメールでクレームが入った状況が1点ございました。日本連盟ではクレーム、SfHに関する通報が入った場合には必ず当該県連盟、当該団に連絡がいきます。団の方ではすぐ対応していただきました。今回、投稿された方のお名前、電話番号、メールアドレスも全て書かれていましたので、その方に団委員長からお詫びのご連絡をすぐにしていただいて、ご迷惑をお詫びしたという対応をしていただきました。スカウトもそうですが、指導者も制服の場合、所属も団名もわかるわけです。

どうしても一般の方々からご覧になると明確にわかるわけで、それに対して私たちのボーイスカウト活動を万民の方々が素晴らしい活動だと思われているとは必ずしもそうではない残念ながらいらっしゃる。

そういうことを考えますと、制服を着用していないからボーイスカウトではないということでは大前提としてはありませんが、特に大人も子どももスカウト活動、立ち居振る舞いということを経由公共交通機関の中でも大人が注意しないというのは毎年1-2件事務局にクレームとして入って来たりしますが、より注意をする、それからそういったことも私たちはスカウトたちに指導、伝えていかなければいけないことではないかと思っておりますのでお話しをさせていただきました。人それぞれ、一般の方々も感じ方が異なります。こちらはそれほど大きな声ではないと、人に迷惑をかけるようなことをやっているつもりはないが、受け取り側によっては大迷惑だということもあり得ると思っております。そのようなことを考えることが私たちの中では必要だということで、お話をさせていただきました。

それは当該団だけの問題ではなく、ここにいらっしゃる皆さん含めて多くの加盟員の人たちにも伝わってほしいと願っております。

■理事の発言

【質問：榊 理事】ビーバースカウトの宿泊を伴う活動ですが、団行事とかそういう形で実施した団が35%ということで、意外と少ないのだなと思いました。今まで日本連盟がやってはいけないということに対して埼玉県連盟としては、逆にどうしたら実施できるのか、ということは考えておられません。宿泊ができるように。

【回答：中牟田県コミッショナー】実際に日本連盟が出されたH12年の背景の中で、専門家であるとか、年代の研究者であるとか、所謂ボーイスカウト関係以外の第三者の意見を踏まえた上でその活動の方向性としてはこの年代については、宿泊を伴う活動は実施するべきではないと研究結果が出されていたので、それ以降については、県連盟としてそれに対して研究をしていたかというとしてはおりません。先ほどお話ししたように年数が20年近くも経っているという中ではやはり世の中であるとか、子どもたちの特性であるとか、保護者の考え方もかなり変わってきたということは皆さんも感じられると思います。保護者のやってほしいというご意見が多いということも承っています。そういったことも踏まえて今のままで必ずしもいいということではなく継続して研究、検討していくことは考えています。

【質問：榊理事】宿泊に関して、近くの神社とか地域の施設で泊まること自体も禁止という形なのでしょうか。

【回答：中牟田県コミッショナー】戸外の活動の時間が2時間とそもそも部門の活動の中で、書かれているわけですから。そういったことを含めて近いから遠いからということで考えると宿泊というのは、当然そういった面から考えるとそういう活動の選択肢はないと思います。

【質問：榊理事】宿泊というのは、活動になるのでしょうか。

【回答：中牟田県コミッショナー】活動だと思います。

【質問：榊理事】皆が集まって一緒に寝食を共にする、よく来たなという挨拶程度の中で和気あいあいの中で宿泊まりをする、ただそれだけで表に出て活動するわけでもない。キャンプで外でご飯を作るわけでもない。今日泊まって明日帰るという形も。

【回答：中牟田県コミッショナー】それはそういう事情はやむを得ない事情という形で出てくるかと思えます。

兄弟がいることによって、保護者が指導者で奉仕をされている、隊活動ではなく一緒についていく、それはビーバー隊活動ではなく、ついていくという意味合いです。そういうことはあり得るのではないかと思います。

【質問：榊理事】みなみ地区がその問題が出て、団委員長に集まってもらってどうしたらいいのかということで意見を持ち寄ったのですが、あまりにも強制的にダメだというのなら、先ほど言ったように禁止にしてくれと言われた方がいいし、もし曖昧な形で今のように日本連盟の方針でやるのだったら県連としてもビーバースカウト活動の宿泊を伴う活動はこのようにやれば段々良くなるのではないかと、そういう形も考えてほしいと思います。

【回答：中牟田県コミッショナー】私は強制的にダメだとは一言も申し上げておりません。何度も申し上げますけれども禁止してくださいということではなくて。

【質問：榊理事】禁止と言っていた方がいいのですが、曖昧な言葉を残しているのです。

【回答：中牟田県コミッショナー】理由が色々ある中で、一言でいうのが難しいので、今年度色々他の方からもご意見をいただきましたし、研究という意味では考えていく一つの起点にしたいと思えます。私も規程というところから入っていくつもりもありませんし、ただ年代のことを考えた時にどうかということが日本連盟は全面に出しているのです、そこを変っていくのであればという考え方は変わっていくとは思いますが。教育規程では禁止ということも書かれていませんので、その辺をお汲み取りいただきたいと思えます。みなみ地区の方からも多くのご意見をいただいております。

【質問：護摩所理事】3つあります。1つは日連のクレームについて。ファミレスで会議があったという、状況だけ知りたいです。制服で行っていたのですか。

【回答：中牟田県コミッショナー】制服を着用していた方と団名の入ったTシャツです。

【質問：護摩所理事】何人くらいで、時間は何時ですか。

【回答：中牟田県コミッショナー】10人くらいです。時間帯は昼間です。飲食の中でミーティング的なことを店の人に話してスペースを取っていただいて、店側では準備をしていたということのようです。

【質問：護摩所理事】2つ目はビーバースカウトの宿泊を伴う活動について。実施をする場合は幾つか要件事項があったと思いますが、地区コミッショナーに事前に送る書類は100%なされていますか。プログラムを見ていない状況で行われたということもありますか。

【回答：中牟田県コミッショナー】70-80%くらいです。後から「行ってしまっていたのか」ということもありました。

【質問：護摩所理事】3つ目はBSVSの進級制度改定について。お願いがあるのですが、いつもそうなのですが、進級制度が変わるのであれば、タイムリーにリーダーハンドブック・スカウトハンドブック等の訂正をなるべく早くにお願いしたいと要望します。

■閉会 山本副理事長

次回 10月7日(土) 合同庁舎別館A会議室 14:00~16:00

議事録署名人 神田三枝 理事

彩コミ協第40-2号
令和5年9月28日

日本ボーイスカウト埼玉県連盟
理事長 牛山 佳久 様

彩の国コミュニティ協議会
会長 大野 元裕
(公印省略)

第55回「シラコバト賞」の選考結果について（通知）

コミュニティ活動の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびは、第55回「シラコバト賞」に下記の方・団体を御推薦いただき、ありがとうございました。

当協議会による審査の結果、本賞を贈呈させていただくことになりましたのでお知らせいたします。

また、受賞決定者(個人・団体)には、別途御本人(個人・団体代表者)あてに通知いたしました。「県民の日記念式典」において行う表彰式についても、受賞決定者に御案内しております。

記

被推薦者・団体
ボーイスカウト新座第1団 様

(順不同・敬称略)

事務局：埼玉県県民生活部共助社会づくり課内
TEL：048-830-2817
FAX：048-830-4751
担 当：佐藤・石橋

< 事務連絡 >

2023年9月8日

ボーイスカウト埼玉県連盟
事務局 長 様

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大久保 秀人

2023年度「スカウトの日」参加申し込み団の通知について

標記に関しまして、下記の通り貴連盟内の参加申し込み団をお知らせしますのでご確認ください。

なお、8月下旬にお申し込みをいただいた団（*印）につきましては、活動実施予定により、資材を順次、送付する予定です。

記

- | | | |
|---------------|---------------|------------|
| 1. 戸田第1団 | 12. さいたま第21団 | 23. 越谷第6団 |
| 2. 春日部第9団 | 13. 飯能第3団 | 24. 鴻巣第2団 |
| 3. 春日部第7団 | 14. 川口第15団 | 25. 坂戸第1団 |
| 4. さいたま第10団 | 15. さいたま第208団 | 26. 上尾第13団 |
| 5. 熊谷第2団 | 16. 新座第3団 | 27. 秩父第1団 |
| 6. 和光第1団 | 17. さいたま第212団 | 28. 坂戸第2団 |
| 7. 朝霞第1団 | 18. 富士見第1団 | 29. 吉川第1団 |
| 8. ふじみ野第1団 | 19. さいたま第11団 | 30. 桶川第1団 |
| 9. 越谷第1団 | 20. 越谷第2団 | 31. 三芳第1団 |
| 10. さいたま第205団 | 21. さいたま第209団 | 32. 久喜第21団 |
| 11. 草加第6団 | 22. さいたま第9団 | 33. 鴻巣第4団 |

この件に関するお問い合わせ：

日本連盟事務局・青少年プログラム担当（依田）

電話：03-6913-6262（代表） E-mail：program@scout.or.jp

- | | |
|--------------|---------------|
| 34. 行田第1団 | 39. 久喜第31団 |
| 35. 久喜第22団 | 40. さいたま第219団 |
| 36. 北本第1団 | 41. さいたま第104団 |
| 37. 寄居第1団 | |
| 38. 蓮田第3団（*） | |

合計 41コ団

以上

この件に関するお問い合わせ：

日本連盟事務局・青少年プログラム担当（依田）

電話：03-6913-6262（代表） E-mail：program@scout.or.jp

日連発第23-494-1号
2023年9月25日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長 各位
県コミッショナー 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大久保 秀人

日本ローバームート2024 実行委員募集について

ご高承の通り当連盟では2024年度事業に「日本ローバームート2024」の開催を予定しています。

本事業は2023年6月から企画委員会が発足し、現在プログラム内容や大会の広報などについて協議を進めていますが、このたび、今後の準備推進のため企画委員会を実行委員会に移行していくこととなり、別紙要項により新たに委員を募集することとなりました。

つきましては、貴連盟内にご周知いただき、応募者があればご推薦をお願い申し上げます。当連盟では、選考の上12月に応募者及び県連盟に結果を通知いたします。

記

【対象と募集人数】

1998年4月2日から2005年4月1日に生まれ、現在ローバースカウトまたは同年代の指導者として登録のある者。

募集人数は10人程度。

【応募締切】

2023年11月17日（金） 日本連盟事務局 必着

【応募方法】

- ・ 応募者は、別紙応募用紙を記入のうえ、所属県連盟へ提出する。
- ・ 県連盟事務局は、県コミッショナーの承認の上、Eメールにて日本連盟事務局へ提出する。

【応募要件】

- ・ RS対象の野営大会（ブロックイベント等を含む）およびジャンボリー等の運営スタッフ経験者が望ましい。
- ・ 実行委員会に参加できること
（第1回は2023年12月9日（土）開催予定）

【添付書類】

- ・ 日本ローバームート2024 概要
- ・ 日本ローバームート2024 実行委員応募用紙

以上

日本ローバームート 2024
 実行委員 応募用紙

2023 年 ____ 月 ____ 日

私は、日本ローバームート 2024 実行委員に応募いたします。

加盟員番号 (11 桁)				
(ふりがな) 氏名		生年月日	西暦	年 月 日 才
所属	連盟	地区	第 団	隊 (役務)
住所	〒			
携帯電話番号				
E-mail (Gmail 推奨)				
※手書きの場合は、数字とアルファベットの区別をわかりやすく記入してください。				

1. スカウティングでの過去の活動・奉仕歴 (自分の中で大きな経験だったと感じるもの)

--

2. 学校や部活、社会での過去の活動・奉仕歴 (自分の中で大きな経験だったと感じるもの)

--

3. 日本ローバームート実行委員に応募した理由・やりたいこと

--

4. 趣味・資格・特技または得意なこと

--

所属団の推薦 (RSは隊長と団委員長の両方、 指導者は団委員長ののみ)	2023 年 月 日	2023 年 月 日
	隊長	団委員長
地区コミッショナーの推薦	2023 年 月 日	氏 名
県コミッショナーの推薦	2023 年 月 日	氏 名

- ・ 応募者は、本応募用紙を記入のうえ、所属県連盟へご提出ください。
- ・ 県連盟事務局は、応募用紙をご確認のうえ、メールにて日本連盟までご連絡をお願いします。
 日本連盟宛メールアドレス : program@scout.or.jp

日本ローバームート2024 概要

2023年9月1日現在

＜大会の目的＞

野外における仲間との生活およびプログラムの実践を通して、参加者の社会に奉仕する精神と体力を養うとともに、今後の自己実現に繋がる機会とすること。

＜大会の目標＞

- ・ 自己への理解を深め、自身の将来について考える機会を提供する。
- ・ 開催地域の文化や歴史への理解を深め、地域と直接的な関わりを持てる場を提供する。
- ・ 参加者や参加者の生きる社会に関し、影響を及ぼす問題に対し意見を交わす機会を提供する。
- ・ 参加者の創意工夫を促し、主体性、リーダーシップスキルを伸ばす機会を提供する。
- ・ 参加者の多様性を尊重し、多様なニーズに配慮する。
- ・ 他国連盟スカウトを招待し、国際交流を促す。
- ・ 娯楽とレクリエーションを提供する。

(「世界スカウトムートプログラムガイドライン」のプログラム要件に基づく)

＜会期＞

2024年9月3日(火)～8日(日) 5泊6日

※実行委員は、9月2日(月)に入場、9日(月)に退場する。

＜会場＞

日本連盟那須野営場

栃木県那須塩原市西三島7-334



＜参加者＞

国内外の参加者100人、実行委員を含む運営30人の
合計130人を予定。

＜参加費＞(予定)

30,000円

＜実行委員会の編成＞

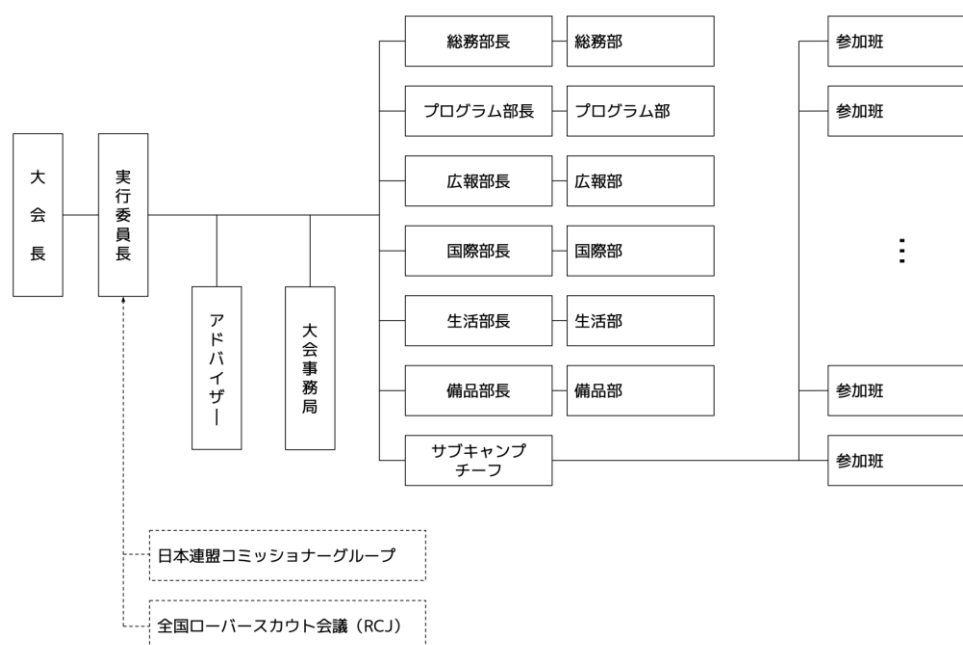
組織運営の効率化を高めるため、以下に示す6部署を実行委員会内に設置する。実行委員長、副委員長が統括することで委員会運営を行い、業務を遂行する。

(部の名称・所掌業務などは今後変更もあります)

部署	所掌業務
総務部	1. 参加者の申込、受付に関すること 2. 参加者とのコミュニケーションに関すること 3. 委員会の会議等の運営、日程調整に関すること 4. 大会の事務に関すること 5. 来賓、来訪者に関すること 6. 売店に関すること 7. その他各部の所掌に属さないこと
プログラム部	1. 場内プログラムに関すること 2. 場外プログラムに関すること 3. 全体行事に関すること
広報部	1. 大会の情報提供に関すること 2. 大会の露出媒体、SNS運用に関すること 3. 報道機関に関すること 4. 写真や映像等の記録に関すること
国際部	1. 外国スカウトの申込、受付に関すること(総務部連携) 2. 外国スカウト向けの情報提供に関すること(広報部連携) 3. 外国スカウトの参加サポートに関すること 4. その他各部の所掌の中で外国スカウトが関与すること

生活部	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会場の利用に関する事 2. ゴミ処理に関する事 3. 配給・食料・非常用食料に関する事 4. 本部食堂に関する事 5. 参加者の安全管理・救護に関する事 6. 参加者のカウンセリングに関する事 7. 防災に関する事 8. 大会の危機管理に関する事 9. 参加者の緊急避難に関する事
備品部	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資材、器具の調達と配分管理に関する事 2. 人員・荷物の輸送に関する事 3. 参加者の集散輸送に関する事 4. 業務用車両の給油に関する事 5. 駐車場に関する事

<大会運営組織図（案）>



なお、点線は連携と支援を示す。実行委員会はその業務遂行にあたり、日本連盟コミッショナーグループおよび、全国ローバースカウト会議運営委員会と特に連携を強化する。

以上



ボーイスカウト都道府県連盟
理事長 各位
県コミッショナー 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大久保 秀人

スカウトソング音源制作タスクチーム 音源収録協力者の公募について

日本連盟プログラム委員会所管のスカウトソング音源制作タスクチームでは、現代のスカウト年代に相応しい新たな音源を公開・普及するために、スカウトソングの新たな音源の制作していくこととしています。

今年度上半期の作業にて、デモ音源の制作や収録する楽曲の選定を終えて、今後、本格的な音源収録を進めていくこととなりました。

つきましては、音源の収録にあたり歌唱や音源制作の協力者を広く公募していくこととしました。この協力者の公募について、貴県連盟内にご周知いただき、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 協力依頼内容

(1) 歌唱者

- スカウトソングを元気よく、楽しく、正しく歌える人を、ローバースカウト年代のスカウト・指導者から募集します。
- 歌唱曲の録音や、曲によっては歌っている姿を録画・公開します。
- 歌声や映像を通して、広くスカウトソングを伝えたい方をお待ちしています。

(2) 音源制作者

- 自身で編曲が可能で、自分の機材等で打ち込み・制作できる方を募集します（プロ・アマ・年齢不問）。
- また、収録した音源や映像を編集できる方も併せて募集します。

2. 応募方法

- 応募者は別紙応募用紙を記入のうえ、所属県連盟へご提出ください。
- 県連盟事務局は、応募用紙をご確認のうえ、メールにて日本連盟までご連絡をお願いします。

3. 応募期日と任期

- 収録作業の予定に応じて、10月末日を一旦の目途としますが、引き続き希望者がいる場合には受け付けます。
- 協力者として応募後、2024年度末（2025年3月末）を任期の目途とします。これ以降も作業が続く場合には、ご本人と所属県連盟に継続の有無を確認します。

4. 注意事項

- 収録にあたって歌唱や制作された楽曲の著作権はボーイスカウト日本連盟へ帰属します。
- 収録会場までの旅費等の掛かる経費はボーイスカウト日本連盟で負担しますが、無報酬となります。
- 応募者のご都合や専門性を伺いながら収録作業を進めていきますので、作業日程が合わなかったり専門性が重複したりする場合には収録に参加しない応募者もあり得ますことをご了承ください（逆に応募者が少ない場合には何度も収録をお願いする場合がございます）。

5. 添付書類：

- 音源制作タスクチーム音源収録協力者 応募用紙

以上

本件に関するお問い合わせ先：日本連盟事務局・青少年プログラム担当（平岡）
Tel. 03-6913-6262 E-mail: program@scout.or.jp

音源制作タスクチーム音源収録協力者 応募用紙

2023年____月____日

私は、音源制作タスクチーム音源収録協力者に応募いたします。

加盟員番号		生年月日	西暦 年 月 日生
(ふりがな) 氏 名		性 別	
		学校名・学部等 職業・勤務先	
所 属	連盟 地区 第 団 隊	役 務 (RS、隊長、副長等)	
住 所	〒		
電話番号			
E-mail (PC)			
応募区分	<input type="checkbox"/> 歌唱者 <input type="checkbox"/> 音源制作者		
特技・専門技能 資格、略歴等	応募区分に応じた専門技能の詳細や経験年数、作品を紹介しているウェブサイトやSNSがあればご紹介ください		
特記事項	収録作業に際して配慮することがありましたらお書きください		
所属団の推薦 (RSは隊長と団委員長の両方、 指導者は団委員長のみ)	2023年 月 日 隊長 _____	2023年 月 日 団委員長 _____	
地区コミッショナーの推薦	2023年 月 日	氏 名 _____	
県コミッショナーの推薦	2023年 月 日	氏 名 _____	

【応募の手続き】

- 応募者は、本応募用紙を記入のうえ、所属県連盟へご提出ください。
- 県連盟事務局は、応募用紙をご確認のうえ、メールにて日本連盟までご連絡をお願いします。

日本連盟宛メールアドレス：program@scout.or.jp

音源制作タスクチーム音源収録協力者 応募用紙

2023年____月____日

私は、音源制作タスクチーム音源収録協力者に応募いたします。

加盟員番号		生年月日	西暦 年 月 日生
(ふりがな) 氏 名		性 別	
		学校名・学部等 職業・勤務先	
所 属	連 盟 地 区 第 団 隊	役 務 (RS、隊長、副長等)	
住 所	〒		
電話番号			
E-mail (PC)			
応募区分	<input type="checkbox"/> 歌唱者 <input type="checkbox"/> 音源制作者		
特技・専門技能 資格、略歴等	応募区分に応じた専門技能の詳細や経験年数、作品を紹介しているウェブサイトやSNSがあればご紹介ください		
特記事項	収録作業に際して配慮することがありましたらお書きください		
所属団の推薦 (RSは隊長と団委員長の両方、 指導者は団委員長のみ)	2023年 月 日 隊長 _____	2023年 月 日 団委員長 _____	
地区コミッショナーの推薦	2023年 月 日	氏 名 _____	
県コミッショナーの推薦	2023年 月 日	氏 名 _____	

【応募の手続き】

- 応募者は、本応募用紙を記入のうえ、所属県連盟へご提出ください。
- 県連盟事務局は、応募用紙をご確認のうえ、メールにて日本連盟までご連絡をお願いします。

日本連盟宛メールアドレス：program@scout.or.jp

日連発第 22-534-1 号
2023年10月4日

ボーイスカウト都道府県連盟

県コミッショナー 各 位
ローバースカウト部門担当者 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局 長 大 久 保 秀 人

全国ローバースカウト会議（RCJ）
2023年度オンライン集会（MOTI）の定期開催について

平素はローバースカウト年代の活動にもご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

RCJ運営委員会では、全国の仲間たちとのつながりを大切にしたいとのことから、2020年度から定期開催をしていましたオンラインイベント「MOTI」（愛称：モチ）を、今年度も添付要項により開催することとなりました。

本イベントに関する情報は、RCJ運営委員会から各県連盟代表へ発信し、参加対象者への連絡を進めるとともに、RCJのウェブサイト・フェイスブックにも掲載してまいります。

つきましてはこの旨ご承知おきいただくとともに、引き続き貴連盟内におきましてもローバースカウト年代の活動活性化に向けてご支援をいただきますようお願い申し上げます。

記

名称

MOTI 2023 (Meets on the Internet 愛称：モチ)

オンライン上での交流、出会いをより強調し「Meets on the Internet」としました。

開催日程

別紙要項参照

開催方式

オンライン会議システム「ZOOM」を使用します。

参加方法

- ・ 募集要項は、各都道府県連盟事務局を通じた配布のほか、RCJブロック代表から各RCJ県連盟代表を通じて参加対象者へ配布される。
- ・ 参加希望者は、参加申し込みフォームに必要事項を記入し送信する。
- ・ 参加決定者には、オンラインミーティングリンクが送信される。

以 上



MOTI 2023 実施要項

背景

2020年4月、新型コロナウイルス感染症による全国的な活動自粛を受け、オンライン上でRCJ構成員が交流できるプログラムとして「MOTI (Meets On The Internet)」が開催されました。それをより身近な存在、居場所となることを目指した「MOTI+」、一昨年度はプレゼンテーション要素を加え、引き続きローバースカウトが気軽に交流できる場としての「MOTI++」を設け、昨年度は活動につながるアイデア・仲間探しができる場として内容を発展させた「MOTI next」を開催しました。

今年度はこれまでのMOTIシリーズを振り返り、MOTIという事業に継続性を持たせる為に名称も一新し、「MOTI 2023」として、全国規模でのローバーリングにおける仲間の輪の構築と、ローバーリングの再確認及びさらなる発展の契機場とします。

目的

ローバースカウト世代が地域を超えて意見交換や情報共有ができる機会を提供することで、参加者がそこで得た知見やつながりをこれからの活動に活かし、全国のローバースカウト活動を活性化させることを目的としています。

行事名（愛称：モチ）



参加対象

1997年4月2日～2005年4月1日生まれのローバースカウト又は同年代の指導者。

※ただし、RS隊に上進した2005年4月2日から2006年4月1日生まれのスカウトも含む。

非加盟員の参加は不可。但しトークテーマにより、有識者の参加は例外とする。

指導者の参席については特に定めない。

参加方法

募集要項は、都道府県連盟事務局を通じた配布のほか、RCJブロック代表から各RCJ県連盟代表を通じて参加対象者へ配布されます。参加希望者は、参加申し込みフォームに必要事項を記入し送信します。参加決定者には開催前にオンラインミーティングリンクが送信されます。

日程

第1回：2023年11月8日（水）

第2回：2023年12月6日（水）

第3回：2024年1月10日（水）

第4回：2024年2月7日（水）

第5回：2024年3月6日（水）

上記の計5回を予定しています。

※上記の日程は正式決定ではなく候補日としてあげています。

正式な日程については毎回の参加募集要項にて周知する予定です。

展開方法

- ・ R C J 構成員全体から参加者とトークテーマを募集します。
- ・ 第1回、第2回のトークテーマについてはタスクチーム員にて決めさせていただきます。
- ・ 第3回以降のトークテーマについては各回の事後アンケートから参加者の要望に応じて決定致します。
- ・ 使用ツールはオンライン会議ツール「Z o o m」とします。

以上



令和5年10月4日

ローバースカウトおよび同年代の指導者の皆様

全国ローバースカウト会議
MOT I 2023 タスクチーム

MOT I 2023 (第1回) 参加者募集について

2020年4月、新型コロナウイルス感染症による全国的な活動自粛を受け、オンライン上でRCJ構成員が交流できるプログラムとして「MOT I (Meets On The Internet)」が開催されました。それをより身近な存在、居場所となることを目指した「MOT I+」、一昨年度はプレゼンテーション要素を加え、引き続きローバースカウトが気軽に交流できる場としての「MOT I++」を設け、昨年度は活動につながるアイデア・仲間探しができる場として内容を発展させた「MOT I next」を開催しました。

今年度はこれまでのMOT Iシリーズを振り返り、MOT Iという事業に継続性を持たせる為に名称も一新し、「MOT I 2023」として、全国規模でのローバーリングにおける仲間の輪の構築と、ローバーリングの再確認及びさらなる発展の契機の間とします。

記

- 名 称： MOT I 2023
- 期 間： 2023年11月8日(水) 20:00～22:00
- 場 所： オンライン会議ツール「Zoom」
- 目 的： ローバースカウト世代が地域を超えて意見交換や情報共有ができる機会を提供することで、参加者がそこで得た知見やつながりをこれからの活動に活かし、全国のローバースカウト活動を活性化させることを目的としています。
- 対 象： 1997年4月2日～2005年4月1日生まれのローバースカウト又は同年代の指導者。※ただし、RS隊に上進した2005年4月2日から2006年4月1日生まれのスカウトも含む。
登録の無い方の参加は不可。但しトークテーマにより、有識者の参加は例外とする。
- 参加者数： 制限しない。

- 参加費： 無料。※通信費等は各自でご負担ください。
- 内 容： 昨年度のMOT I n e x tを振り返り、参加者の要望を取り入れ、様々なトークテーマに基づいて全国のローバースカウトに交流、意見交換の場を提供する。また、場合によっては各回の事後アンケートで出る参加者の要望に応じて、有識者を招き専門知識や経験談をご教示いただく。
- トーク
テーマ：
 - ・ 振り返るまでがジャンボリーです～集まれセマングムの森～
 - ・ 少数精鋭RS戦士～少人数のRSでできること～
 - ・ 繋ぐローバーからベンチャースカウトへのバトン
 - ・ 全国ローバーコミュニティの環図鑑～A Spirit of Unity～
 - ・ 語らおう！！繋ぎ愛、地域との連携
- 参加申込： 参加申込フォームに11月5日（日）正午必着でお申込みください。
- 参加申込フォーム：
<https://forms.gle/PUdMXPHgUXfy8oz97>
- 備 考： 参加決定者には募集締切後にオンラインミーティングリンクが送信されます。今後の情報については、RCJ公式Facebook等により発信します。ご確認ください。
- お問い合わせ：
RCJLINE公式アカウント（”全国ローバースカウト会議”で検索）
RCJEメール (rcj@rcj.scout.jp)



参加申し込みフォーム



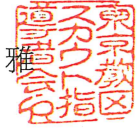
RCJLINE公式アカウント

以上

2023(令和5)年9月20日

ボーイスカウトの皆さま
ガールスカウトの皆さま

浄土真宗本願寺派
東京教区スカウト指導者会
会長 土山 和 雅



2023年度 浄土真宗本願寺派 仏教章講習会開催のお知らせ

三指

秋涼の候、貴職におかれましては、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。

さて、浄土真宗本願寺派では例年都内および教区内の数カ所で仏教章講習会を行い、仕上げとして東京教区仏教章修得研修会を2泊3日で開催しています。本年も広く受講者を募り、東京教区スカウト指導者会主催の講習会を開催いたします。

つきましては、スカウト諸君が多数参加されますよう、下記の通りご案内申し上げます。

弥栄

記

1. 日 時 【第1日目】 2023(令和5)年11月19日(日)14:00～18:00 講堂
【第2日目】 2023(令和5)年11月26日(日)14:00～18:00 講堂
【第3日目】 2023(令和5)年12月10日(日)14:00～18:00 講堂
【補講日】 2023(令和5)年12月17日(日)14:00～18:00 講堂・瑞鳳
【第4日目】 2023(令和6)年1月14日(日)10:00～16:00 講堂
※欠席者には補講日に補習を行います
2. 会 場 (1)1・2・3・4日目 築地本願寺 二階 講堂
(2)補講日 築地本願寺 講堂
〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1
電話 03-3541-1666(東京教区教務所)
3. 講 師 主任講師 高輪真澄(教区スカウト指導者会副会長・善永寺住職・大田第4団々委員長)
4. 参加資格 本年度登録済みのベンチャー以上のスカウトで、仏教章を取得しようとする意欲があるスカウト。
ガールスカウトはレンジャーで、取得意欲のあるスカウト。
5. 受講費用 2,000円(教材費を含む、お念珠を授与)
※講習会第1日目にご持参ください。
6. 持ち物 筆記用具、雑巾(清掃奉仕用)1枚
7. 服 装 講習期間中は制服着用

【裏面もご清覧ください】

2023年度 仏教章講習会 日程表

	第1日目	第2日目	第3日目	補講日		第4日目
時間	11月19日(日)	11月26日(日)	12月10日(日)	12月17日(日)	時間	1月14日(日)
会場	伽羅	講堂	講堂	講堂・瑞鳳	会場	講堂
14:00	開会式(15) 事務連絡 挨拶 高輪真澄	開会式(15) ・讃仏偈	開会式(15) ・重誓偈	仏教行事(30) 【当日決定】	10:00 14:00	開会式(15) ・讃仏偈
14:15	礼拝作法(30) 【山本静淳】	仏教行事(30) 【白川淳敬】	真宗教義(60) 【一柳正春】		10:15 14:15	まとめ(15) 【高輪真澄】
14:30				仏教教義(30) 【当日決定】	10:30 14:30	奉仕研修(30)
14:45	音楽礼拝(30) 【山本静淳】	仏教教義(60) 【白川淳敬】		真宗教義(30) 【当日決定】	11:00 15:00	申請書記入(30)
15:00						
15:15	仏教章の意義と 宗派について(30) 【高輪真澄】		荘嚴法(30) 【山本静淳】			
15:30				宗祖伝(30) 【当日決定】	11:45 15:45	閉会式
15:45	釈尊伝(60) 【白川淳敬】	宗祖伝(60) 【圓城知道】	スカウトOWN(30) 【吉田真理子】		11:55 15:55	事務連絡、解散
16:00				荘嚴法(30) 【当日決定】		
16:15			教区仏教章修得研修会 について(30) 【高輪真澄】			
16:30				スカウトOWN(30) 【当日決定】		
16:45	勤行練習(60) [重誓偈・讃仏偈] 【山本静淳】	勤行練習(60) [正信偈] 【山本静淳】	勤行練習(60) [和讃・らいはいのうた・ 生活信条] 【山本静淳】			
17:00				勤行練習(30) [和讃・らいはいのうた ・生活信条] 【当日決定】		
17:15				清掃奉仕(15) 本堂		
17:30				事務連絡、解散		
17:45	奉仕活動	奉仕活動	奉仕活動			
18:00	事務連絡、解散	事務連絡、解散	事務連絡、解散			
本日 の 歌	真宗宗歌 恩徳讃 夕べの歌 衆会	真宗宗歌 朝の歌 ちかいのうた 恩徳讃	真宗宗歌 さんだんのうた 恩徳讃			
配布 物	<ul style="list-style-type: none"> ・スカウト聖典 ・スカウトハンドブック ・仏教章修得に向けたテキスト ・本願寺派仏教章にかかる家庭勤行実践記録・奉仕記録 ・念珠 ・仏教章修得研修会開催案内 					

仏教章講習会申込書

2023年度 浄土真宗本願寺派仏教章講習会に参加したく、申し込みます。

BS GS (ブロック)
所属 _____ 連盟 _____ 地区 _____ 第 _____ 団 _____ 隊 _____ 級

登録番号 _____

カガナ

氏名 _____ 学校名 _____

学年 _____ 年 生年月日 西暦 _____ 年 月 日 (男・女)

住所 〒 _____

TEL _____ - _____ - _____

(正確に)
宗教宗派 _____

隊長氏名 _____

隊長連絡先 TEL _____ - _____ - _____

信仰奨励章の有無 有り なし

◎問合せ・申込先 東京教区スカウト指導者会(担当：長谷山・橋本)
〒104-8405 東京都中央区築地3-15-1
TEL：03-3541-1666 FAX：03-3546-1860
E-mail：tokyo-kyoumusyo@tsukijihongwanji.jp

令和五年度日蓮宗仏教章取得講習会第一講座開催のお知らせ

各位

日蓮宗宗務院
日蓮宗スカウト連絡協議会
日蓮宗 大本山 池上本門寺
ボーイスカウトつばさ地区協議会

三指 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年も宗門及び関係各位のご協力を得、日蓮宗仏教章取得講習会を下記要項の通り開催することになりました。仏教の勉強を志し熱心に道を求めるスカウト諸君が多数参加されますようご案内申し上げます。 弥栄

記

日 時 : 令和5年11月12日(日) 9:00 集合 18:00 解散
場 所 : 池上本門寺朗子会館 202号室
講 師 : 主任講師 山口顯辰(本門寺布教部執事・つばさ地区宗教特別委員長・大田第17団団委員長)
参加資格 : 個人として信仰する宗教(本人の信仰がまだ明確でない場合は家の宗教)が、ボーイスカウト日本連盟に宗教章授与基準が設置されている仏教宗派に属する者
受講料 : 2,500円(教材費・昼食代を含む、お数珠を授与)
申し込み : 申込書に記入捺印の上、11月2日までに担当者宛お申し込み下さい。
参加費は当日でも結構ですが、当日キャンセルの場合は後日お支払いいただきます。
個人情報に関しては、この講習会で必要とすること以外には使用致しません。
装 備 : 講習期間中は原則として制服着用。

☆注意事項

・この講習会の参加だけでは仏教章の取得は出来ず、下記の要項にある第2講座への参加が絶対条件となりますので、第一講座参加の際には第二講座への参加も見込んだ上申し込みをして下さい。

その他にも課題があります。詳しくは、別紙「日蓮宗仏教章取得に付いて」をご覧ください。

また、宗教章の取得基準はボーイスカウト1級以上です。

○日蓮宗仏教章取得講習会第二講座

日 時 : 令和6年3月30日14時開始～31(日)13時解散予定

場 所 : 池上本門寺朗子会館及び池上本門寺境内

参加費 : 7,000円

※原則として舎営による一泊二日での開催です。

第一講座は講義を中心とした内容ですが、第二講座は仏道修行の体験を中心とした講座となり、講義・生活は日蓮宗の教義に則り進められます。食事も修行の一環ですので、好き嫌い等偏食は認められません。(正座が出来ない事情がある者、食物アレルギー体質の者は、申込書の備考欄にてあらかじめ申し出て下さい。)

※感染症対策については個人の判断に任せ、主催者側からの要望はありません。

※この件に対するお問い合わせ及び参加申し込み先は、以下の通り。

〒146-0082 大田区池上1-32-12 池上本門寺朗子会館内 布教部 TEL 03-5700-3151 FAX 03-5700-3155

担当 高橋紳一郎 shinroll@gmail.com 佐藤和騎 kaz02.all.fiction@gmail.com

切 り 取 り

講 習 会 申 込 書

令和五年度日蓮宗仏教章取得講習会第一講座に参加したく、費用を添えて申し込みます。

所属 _____ 連盟 _____ 地区 _____ 第 _____ 団 _____ 隊 _____ 級 隊長署名 _____

フリガナ

氏名 _____ 学年(年齢) _____ 年 (男・女) 保護者名 _____

住所〒 _____ 本人携帯TEL _____ - _____

(正確に)

教宗派 _____ 隊長連絡先TEL _____ - _____

備 考 _____

日蓮宗仏教章取得(池上開催の講習会)について

日蓮宗スカウト連絡協議会
大本山池上本門寺 布教部

1 日蓮宗宗教章(仏教章)授与基準(ボーイスカウト日本連盟に届けられている基準)

1. 登録完了の1級以上のボーイスカウト、ベンチャースカウト及びローバースカウトであること。
2. 以下の事柄について、教導職より話しを聞き、学ぶ。
 - ① 釈尊の生涯
 - ② 法華経の教え
 - ③ 日蓮聖人の生涯
3. 以下の事柄について、教導職より指導を受け、体験する。
 - ① 仏前作法
 - ② 読経(自我偈等)
 - ③ 唱題行
4. 自分の所属する寺院等の行事を調べ、参加する。
5. 信仰に基づき、地域社会に奉仕する。
6. 日常生活の中に、み教えをどう実践しているか記録を提出すること。
7. 宗祖ゆかりの霊跡寺院のいずれかに参詣する(祖山身延山久遠寺が望ましい)

②取得の具体的な条件(①の条件を満たす方法として、講習会形式で展開したもの。)

1. 日蓮宗仏教章取得講習会第一講座(11月に開催/1日型)に参加する事。
2. 日蓮宗仏教章取得講習会第二講座(3月に開催/2日型)に参加する事。
3. 各講習会参加ごとに感想文を提出する事。
4. 各講習会において与えられた課題を履修する事。
5. 自宅近辺の日蓮宗寺院にて奉仕活動を行い、住職から承認をしてもらう事。

☆原則として以上の条件を全て満たす事。(講座は第1、第2の順に受講)但し、正当な理由によりどうしても条件を満たす事が困難と日蓮宗スカウト連絡協議会及び日蓮宗仏教章取得講習会の主任講師が認める時は、他に課題を与えこれに替える場合があります。

③取得申請の仕方

1. ②の全ての条件を満たした事を日蓮宗スカウト連絡協議会事務局に確認し、承認を受けて下さい。
2. 日本連盟HPより申請用紙をダウンロード、必要事項を記入して下さい。
3. 記入した申請用紙を所属隊の隊長に提出、隊長の署名・承認印をもらって下さい。
4. 記入・捺印の済んだ申請用紙を当事務局宛に郵送して下さい。教導職欄の記入・捺印や宗務当局による承認印捺印の後、申請者が所属する県連事務局に郵送します。
5. 記章の準備が出来次第、県連より所属団、または本人へ通知が届きますので、指定された場所へ指定された物を持参し、受け取って下さい。(記章の実費が必要)

〒146-0082 東京都大田区池上1-32-12 池上本門寺朗子会館内

TEL:03-5700-3151 FAX:03-5700-3155

担当 池上本門寺布教部 高橋紳一郎 E-MAIL: shin1ro@77.netyou.jp

池上本門寺布教部 佐藤 和騎 E-MAIL: kaz02.all.fiction@gmail.com

第9回RS隊長研究会 開設要項

- 1 開設目的
ローバースカウト隊の組織作り、隊運営の手法等の理解を促進し、活動自体の活性化を図る。
- 2 日程
2023年11月 4日(土)～ 5日(日)
11/4 9:30～45 受付 11/5 15:00 解散予定
*原則、1泊2日の舎営としますが、コロナ禍の状況によっては、「日帰り」となる場合があります。
- 3 場所
一般社団法人日本ボーイスカウト神奈川連盟 スカウト会館
住所 横浜市旭区中尾2-1-14 電話 045-365-3421
- 4 主任講師
北條 賢一(日本連盟副リーダートレーナー)
- 5 参加対象
RS隊指導者、RS隊以外の隊指導者、団委員(いずれも本年度の加盟登録者)
- 6 研修内容
 - ・RS年代の特質、RS活動のプログラム、
 - ・RSの現状と課題
 - ・日本連盟におけるローバーリングの取り組みについて
 - ・その他
- 7 申込み方法と参加通知
参加希望者は、「参加申込書」に必要事項を記入し、地区事務局を經由して10月13日(金)までに県連事務局に提出して下さい。参加決定者には、開催一週間前までに「参加案内」を本人宛に送付します。
- 8 参加費
3,000円 (食費、資料代等 当日、受付時に徴収します)
- 9 開設
一般社団法人日本ボーイスカウト神奈川連盟
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-1-14
電話 045-365-3421 FAX 045-391-3422
Eメール office@scout-kanagawa.sakura.ne.jp

以上

- ※ 申込み締め切り時点で、申込者が少数の場合は、開催を中止することがあります。
- ※ 本コースに関する問い合わせ
神奈川連盟副ディレクター 田中 明美
電話 090-4965-7641 Eメール amimama@mbg.nifty.com

RS隊長研究会への参加を申し込みます。

申込日(西暦)	
---------	--

所属地区	地区	所属団	団
------	----	-----	---

申し込み責任者		電話		E-Mail(PC)	
---------	--	----	--	------------	--

団で取りまとめの上、お申し込みください。

「※」の項目は、必ずご記入ください。

No.	登録番号	フリガナ	郵便番号 ※	住 所 ※	連絡先電話 ※	連絡先E-Mail(携帯可) ※	団役務	性別 ※	年齢 ※	食事に アレルギーの とき○
		氏 名 ※								
1										
2										
3										
4										
5										

埼玉県連盟関連事業カレンダー

2023年10月1日

		2023年10月		2023年11月		2023年12月			
1	日		販売	水		休局	金		販売
2	月		販売	木		休局	土	理事会 県連盟ディレクター研究集会	販売
3	火		休局	金	コミッショナーベーシック トレーニング(11/3~5)	休局	日		販売
4	水		休局	土	理事会	販売	月		販売
5	木		休局	日	第8回BS講習会 (さいたま北地区)	販売	火		休局
6	金		販売	月		販売	水		休局
7	土	理事会	販売	火		休局	木		休局
8	日		休局	水		休局	金		販売
9	月		休局	木		休局	土	関東ブロック会議(WEB)	販売
10	火		休局	金		販売	日		休局
11	水		休局	土		販売	月		販売
12	木		休局	日	リーダーアセンブリRS活動編	休局	火		休局
13	金	県コミッショナー会議 (10/13~15)	販売	月		販売	水		休局
14	土		販売	火		休局	木		休局
15	日	第7回BS講習会 (北武地区)	販売	水		休局	金		販売
16	月		販売	木		休局	土	トレーニングチーム集会	販売
17	火		休局	金		販売	日		販売
18	水		休局	土	全国事務局長会議(11/18~19) 組織活性化戦略セミナー	販売	月		販売
19	木		休局	日		販売	火		休局
20	金	JOTA/JOTI (10/20~22)	販売	月		販売	水		休局
21	土		販売	火		休局	木		休局
22	日	WB研修所課程別研修 埼玉第7回	休局	水		休局	金		販売
23	月		販売	木		休局	土	委員長会同	販売
24	火		休局	金		販売	日		休局
25	水		休局	土	委員長会同 コミッショナー任務別研修 (11/25~26)	販売	月		休局
26	木		休局	日		休局	火		休局
27	金		販売	月		販売	水		休局
28	土	委員長会同 全国組織拡充担当委員長会合	販売	火		休局	木		休局
29	日		販売	水		休局	金		休局
30	月		販売	木		休局	土		休局
31	火		休局				日		休局

令和6年度 ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」推薦団

2023.10.07

年 度	申 請 団	申請額	決定額	備 考
令和6年度	川 口 第 1 団	500,000		(南)みなみ地区
	さいたま第102団	500,000		(南)さいたま北地区
令和5年度	ふじみ野第1団	500,000	560,000	(西)西部初雁地区
	さいたま第9団	500,000	600,000	(南)さいたま北地区
令和4年度	川 口 第 1 5 団	500,000	470,000	(南)みなみ地区
	狭 山 第 2 団	500,000	500,000	(西)奥武蔵地区
令和3年度	新 座 第 1 団	500,000	600,624	(西)西部初雁地区
	所 沢 第 5 団	500,000	595,100	(西)奥武蔵地区
令和2年度	鴻 巣 第 3 団	400,000	536,952	(北)むさし地区
	蓮 田 第 3 団	400,000	596,112	(東)東埼玉地区
	草 加 第 6 団	400,000	600,202	(東)ひがし地区
平成31年度	蓮 田 第 1 団	400,000	480,000	(東)東埼玉地区
	飯 能 第 3 団	400,000	470,000	(西)奥武蔵地区
	草 加 第 3 団	400,000	500,000	(東)ひがし地区
	入 間 第 2 団	400,000	520,000	(西)奥武蔵地区
	入 間 第 4 団	400,000	490,000	(西)奥武蔵地区
	上 尾 第 9 団	400,000	510,000	(北)むさし地区
平成30年度	宮 代 第 1 団	400,000	470,000	(東)東埼玉地区
	三 郷 第 1 団	400,000	450,000	(東)ひがし地区
	富 士 見 第 1 団	400,000	480,000	(東)西部初雁地区
平成29年度	さいたま第225団	400,000	470,000	(南)さいたま南地区
	桶 川 第 1 団	400,000	460,000	(北)むさし地区
	久 喜 第 3 1 団	400,000	440,000	(東)東埼玉地区
	朝 霞 第 1 団	400,000	450,000	(東)西部初雁地区
	所 沢 第 1 団	400,000	470,000	(西)奥武蔵地区
平成28年度	さいたま第10団	400,000	400,000	(南)さいたま北地区
	伊 奈 第 1 団	400,000	400,000	(北)むさし地区
	熊 谷 第 2 団	400,000	400,000	(北)北武地区
	久 喜 第 1 団	400,000	400,000	(東)東埼玉地区
	新 座 第 3 団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
平成27年度	川 口 第 1 9 団	400,000	400,000	(南)みなみ地区
	戸 田 第 1 団	400,000	400,000	(南)みなみ地区
	さいたま第21団	400,000	400,000	(南)さいたま北地区
	志 木 第 1 団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
	和 光 第 1 団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
平成26年度	さいたま第212団	460,000	430,000	(南)さいたま南地区
	東 松 山 第 1 団	450,000	420,000	(北)北武地区
	川 越 第 1 0 団	460,000	430,000	(西)西部初雁地区
	入 間 第 1 団	430,000	400,000	(西)奥武蔵地区

年 度	申 請 団	申請額	決定額	備 考
平成25年度	秩 父 第 1 団	400,000	420,000	(北)北武地区
	春 日 部 第 7 団	400,000	420,000	(東)東埼玉地区
	草 加 第 8 団	400,000	440,000	(東)ひがし地区
	さいたま第12団	400,000	430,000	(南)さいたま北地区
平成24年度	さいたま第103団	400,000	540,000	(南)さいたま北地区
	春 日 部 第 1 団	400,000	520,000	(東)東埼玉地区
	加 須 第 1 団	400,000	520,000	(東)東埼玉地区
	草 加 第 4 団	400,000	520,000	(東)ひがし地区
平成23年度	川 口 第 2 1 団	460,000	370,000	(南)みなみ地区
	さいたま第204団	440,000	360,000	(南)さいたま南地区
	さいたま第211団	430,000	350,000	(南)さいたま南地区
	さいたま第218団	430,000	350,000	(南)さいたま南地区
平成22年度	さいたま第8団	600,000	430,000	(南)さいたま北地区
	上 尾 第 4 団	600,000	400,000	(北)むさし地区
	川 越 第 3 団	600,000	380,000	(西)西部初雁地区
	北 本 第 1 団		300,000	(北)むさし地区
平成21年度	春 日 部 第 9 団	440,000	420,000	(東)東埼玉地区
	川 越 第 2 団	400,000	400,000	(西)西部初雁地区
	川 越 第 9 団	430,000	430,000	(西)西部初雁地区
	さいたま第1団		460,000	(南)さいたま北地区
	越 谷 第 2 団		300,000	(東)ひがし地区
平成20年度	申 請 な し			
平成19年度	浦 和 第 5 団		400,000	(南)さいたま南地区
	越 谷 第 3 団	390,000	390,000	(東)ひがし地区
平成18年度	浦 和 第 8 団	490,000	400,000	(南)さいたま南地区
	越 谷 第 6 団	500,000	450,000	(東)ひがし地区
平成17年度	越 谷 第 1 団	550,000	550,000	(東)ひがし地区
	鴻 巣 第 2 団	550,000	550,000	(北)むさし地区
平成16年度	浦 和 第 1 団		280,000	(南)さいたま南地区
平成15年度	越 谷 第 5 団	850,000	850,000	(東)ひがし地区

2023年 9月

総務企画委員会報告

開催日時 2023年 9月 15日 (金) 19時 "00分 ~ 21時 "00分

開催場所 レイブックホール大宮 集会室2

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越第2団	○
☆	ひがし	水田 一佳	草加第7団	×
☆	東埼玉	中村 晃	久喜第1団	○
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま第209団	×
委	さいたま北	金子 修	さいたま第21団	○
委	むさし	木村 雅治	上尾第13団	○

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷第2団	×
委	西部初雁	安藤 和宏	川越第3団	○
委	奥武蔵	神谷 由香	飯能第3団	○
委	みなみ	高橋 誠	川口第21団	○

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項 なし

2、報告事項

- (1) 資料1 2023 (R5) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)
- (2) 資料2 2023 (R5) 年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

* 2023年度 9月分別紙参照

2023(R5)年度 5月(単月)追加登録状況(県連盟登録承認) は地区総務企画委員への回覧とする

- (4) 広報「県連だより」No.157 (2023年9月発行)
9月23日 最終入稿 → 9月末納品(予定)
- (5) いきいきフォトコンテスト2023 募集中(県連HP、県連だより9月号掲載中)
- (6) 組織拡大特別顕彰(友情バッジ)について



- 2022年度集計：2022/4/1~2023/3/21
- 2023年度集計：2023/4/1~2023/9/30

金色	5名	銀色	5名	銅色	55名
金色	0名	銀色	2名	銅色	20名

(前月比 ±1)

申請：ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge>



(7) 新登録システムについて

- 日本連盟登録分担金振込口座変更のお知らせ

新口座 ポーイスカウト日本連盟 みずほ銀行 二十三号支店 普通口座 ○○○○○○

*各団体ごとに口座番号が配賦されてますので新登録システム「台帳登録」でご確認ください

*これまで分担金計算書等に記載された旧口座は今後廃止となるため利用しないでください

旧口座 公益法人ポーイスカウト日本連盟 ザイ) ポーイスカウトニッポンレンメイ

三菱東京UFJ銀行 春日町支店 普通口座 0446619

*既に新登録システムで4月追加登録を行い分担金を三菱東京UFJ銀行に振り込んでいる場合、

日本連盟が着金確認しているかを確認するには、新登録システムで「台帳登録」をご確認ください

- 「登録証」は各団にてシステムよりデータ出力のうえ印刷発行する運用に変更

*毎年届いていた「登録証」は今年度より届きませんので新登録システムより各団で出力し配布ください

*システムから出力したデータに記載された二次元バーコードを読み取ると110番、119番につながる

事故報告が上がっているため、二次元バーコードは黒塗りまたは読み取らぬようご注意ください

→ 二次元バーコードの読取データが修正されエラーが解消されました(頭にSAJ+登録番号)

(8) ICT依頼事項

- 理事会提出用月次登録データシートの簡易作成（日連データの簡易取込が可能なシートフォーマットの作成）
- 上進率（各隊からの上進数、RSから指導者となった人数の把握）＜中途退団状況の把握＞
- 組織拡大表彰対象団リスト（ランク、カテゴリー対象）の自動抽出（省力化）
- 県外旅行申請の電子化（紙での申請廃止）

ICT担当者からの一時回答あり（回答内容は関係者へ共有する予定）

- ・登録データやランク、カテゴリーのデータ加工については、ICTでプログラム対応不可、外注の必要あり
- ・上進率算出については、データの必要性を再検討して欲しい（各団で算出し提出頂く方が合理的では）
- ・県外旅行申請の電子化は、根本的に申請の必要性があるのか検討すべき（申請の目的が明確でないとする）

→ これまで通り、人為的データ加工を継続するもの、アンケート手法で得られるデータ・情報取得を検討する

(9) 広報活動

- HP見直し検討（見やすさ、使いやすさ、写真入替等）
- Facebook管理確認、更新検討
事務局とのHP見直し打ち合わせ予定

(10) その他

次回委員会：10月20日（金）レイボックホール6F 集会室2 予定

資料1 2023 (R5) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2023年9月30日 現在

地区名	2023.3.31 実績	2023.4.1 継続(初期) 登録実績	増減	2023.9.30 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	591	522	▲ 69	568	46	▲ 23	96%
さいたま南	633	586	▲ 47	632	46	▲ 1	100%
さいたま北	711	636	▲ 75	675	39	▲ 36	95%
むさし	463	410	▲ 53	440	30	▲ 23	95%
北武	422	377	▲ 45	408	31	▲ 14	97%
東埼玉	627	573	▲ 54	614	41	▲ 13	98%
ひがし	511	444	▲ 67	466	22	▲ 45	91%
西部初雁	743	668	▲ 75	741	73	▲ 2	100%
奥武蔵	376	341	▲ 35	382	41	6	102%
県 連	6	6	0	6	0	0	100%
合 計	5,083	4,563	▲ 520	4,932	369	▲ 151	97%

資料2 2023（R5）年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

2023年9月30日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	ｽｸｯﾌﾟ	合計	BVS	CS	BS	VS	RS
みなみ	2023/03/31	7	30	55	109	427		591	136	128	83	42	38
	2023/09/30	7	32	58	110	400		568	97	132	95	38	38
	増減		2	3	1	▲ 27		▲ 23	▲ 39	4	12	▲ 4	
さいたま南	2023/03/31	12	51	91	140	402		633	79	125	114	37	47
	2023/09/30	12	50	96	148	388		632	61	132	101	53	41
	増減		▲ 1	5	8	▲ 14		▲ 1	▲ 18	7	▲ 13	16	▲ 6
さいたま北	2023/03/31	12	49	116	177	418		711	65	123	118	40	72
	2023/09/30	12	50	114	171	390		675	65	128	105	28	64
	増減		1	▲ 2	▲ 6	▲ 28		▲ 36		5	▲ 13	▲ 12	▲ 8
むさし	2023/03/31	10	41	60	116	287		463	59	91	78	42	17
	2023/09/30	10	41	55	110	275		440	51	99	76	38	11
	増減			▲ 5	▲ 6	▲ 12		▲ 23	▲ 8	8	▲ 2	▲ 4	▲ 6
北武	2023/03/31	11	41	69	108	245		422	33	76	69	37	30
	2023/09/30	11	42	62	109	237		408	30	76	65	33	33
	増減		1	▲ 7	1	▲ 8		▲ 14	▲ 3		▲ 4	▲ 4	3
東埼玉	2023/03/31	15	52	94	158	375		627	63	124	110	48	30
	2023/09/30	15	50	100	154	360		614	60	131	93	45	31
	増減		▲ 2	6	▲ 4	▲ 15		▲ 13	▲ 3	7	▲ 17	▲ 3	1
ひがし	2023/03/31	14	61	77	115	319		511	73	107	81	27	31
	2023/09/30	14	59	73	114	279		466	41	117	68	29	24
	増減		▲ 2	▲ 4	▲ 1	▲ 40		▲ 45	▲ 32	10	▲ 13	2	▲ 7
西部初雁	2023/03/31	12	58	80	178	485		743	76	145	125	65	74
	2023/09/30	12	58	78	172	491		741	96	140	128	57	70
	増減			▲ 2	▲ 6	6		▲ 2	20	▲ 5	3	▲ 8	▲ 4
奥武蔵	2023/03/31	9	34	61	93	222		376	32	88	79	13	10
	2023/09/30	9	36	62	92	228		382	45	77	75	23	8
	増減		2	1	▲ 1	6		6	13	▲ 11	▲ 4	10	▲ 2
県 連	2023/03/31	1		6				6					
	2023/09/30	1		6				6					
	増減												
合 計	2023/03/31	102	417	709	1,194	3,180		5,083	616	1,007	857	364	349
	2023/09/30	102	418	704	1,180	3,048		4,932	546	1,032	806	344	320
	増減		1	▲ 5	▲ 14	▲ 132		▲ 151	▲ 70	25	▲ 51	▲ 20	▲ 29

9月スカウト教育委員会報告

○開催日時 9月19日(火)20:00-20:45 Webにて開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部雁	奥武蔵
高橋	佐藤	戸田(直)	町田	高橋誠	渡部	吉野	新藤	町田	濱田	芳賀	星谷	元木
△	○	△	○	△	○	○	○	副	△	○	△	○

○7 △5 ×0 出席:○ 欠席:× 通欠:△ 代理:代理者名

【承認・依頼事項】 なし

【連絡・報告事項】

1. 連絡事項

- ・9月富士章面接 無し
- ・9月技能章考査員委嘱
東埼玉:報道、パイオニアリング 各1名
むさし:ネットユーザー 1名
- ・次回富士章面接予定
10月15日(日) 今の所無し
- ・10月技能章考査員委嘱申請予定 今の所無し

2. 各章申請対応

各章申請、伝達はありません。

3. 県連盟スカウトフォーラム経過

- ・最狂決定戦参加申し込み最終結果(地区別詳細)
さいたま南地区:VS1名 指導者1名 みなみ地区:VS2名
むさし地区:VS5名 奥武蔵地区:VS4名 RS1名 指導者1名
東埼玉地区:VS1名 指導者3名 北武地区:VS2名 RS4名 指導者2名
合計:27名(VS15名 RS5名 指導者7名)
- ・最強決定戦打ち合わせ(9月6日20時~ オンライン)
参加者配布用しおり作成(9/29にメール添付にて配布済)、プログラム内容一部修正
- ・第24回全国スカウトフォーラム アフターフォーラムアフター 県連盟代表スカウト選出
さいたま南地区 さいたま第212団 ベンチャー隊 ホアン・クワン・ニャットさん

4. パインウッドダービー

パインウッドダービー2023 埼玉県大会のご案内 ← 9月理事会報告済

日程： 2024年 2月 4日(日) 9:00~15:30

場所： 所沢市こどもと福祉の未来館

参加費:(予)500円

5. 地区救急法講習会予定

実施済み地区:← 9月理事会報告済

さいたま南(6/11):9名参加 みなみ(6/11):26名参加

東埼玉(1回目 6/25):3名 西部初雁(7/2):13名(含 奥武蔵地区6名)

さいたま北(7/9):11名参加 むさし(7/23):18名参加

今後予定地区:

ひがし 12/10、東埼玉 2回目 10/20、北武 11月

6. BSAキャンプ「Scout-O-Rama」

「秋季ジョイント日米交流DayCamp」案内

日程： 2023年11月4日(土) 8:00~19:00

場所： 多摩ヒルズ(東京都稲城市)

参加費： スカウト\$45、大人\$30

※詳細は別紙参照

キャンプ情報掲示板 <https://sites.google.com/saitama.scout.jp/saitama-scout-o-rama/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>



【次回会議】

10月24日(火) 20:00~ Webにて開催を予定

スカウト教育委員会 scout-education-committee@saitama.scout.jp

団委員長／CS, BS, VS隊長各位

埼玉県連スカウト教育委員会

「秋季ジョイント日米交流Day Camp」案内

BSA（ボーイスカウトアメリカ連盟）極東連盟アジア地区より、秋季ジョイント日米交流DayCamp「Scout-O-Rama」の情報が届きました。

募集定員に限りがありますが、スカウトの国際性を養うチャンスですので是非ご検討してください。※詳細は今後のBSAとの打ち合わせ後に案内させていただきます。

記

日時：2023年11月4日（土）AM8時～PM7時解散

住所：多摩ヒルズ（米軍多摩サービス補助施設） 東京都稲城市
ゲートチェックで約1分/人必用です。

アクセス：* JR南武線「南多摩駅」より徒歩約8分。ゲートから20分
* バスの場合、「稲城市立病院停留所」下車、徒歩約2分。ゲートから20分
* 団や隊でまとまってゲートで手続きをして入場してください。
※全員が制服で入場してください。（証明書） ※車の入場は出来ません。

参加対象：CS、BS、VSスカウトと指導者（国籍によっては参加できません）

参加費：スカウト\$45、大人\$30（記念バッジ、チーフ、ランチ&ディナー）
ゲーム、アクティビティ、キャンプファイア参加

申込先：各団で代表者がBlackPug（BSAシステム）で申し込みと支払いを行う。
団の責任で申し込む事。10/20 23:59まで
<https://scoutingevent.com/803-2023AEScoutorama>
上記申し込み後に埼玉からの参加者を把握するために下記URLよりフォームでの参加報告をお願いします。ご協力をお願いします。
<https://forms.gle/AuVDQY3g71nfR7yA8>

持ち物：制服、活動帽、参加に必要なもの、防寒着、ライト、コップ、交流用品、など
12才以上は、パスポート又はマイナンバーカード
大人は◎パスポート、●マイナンバーカード●免許証+暗証番号2つ が必用

衛生：BSA指定の書類A, Bの**提出不要**。緊急時情報シート(GoogleDrive)を持参
基本的なコロナ対策を各隊で準備をお願いします。

その他：今回のイベント用掲示板にて、各種情報を順次公開します。
<https://sites.google.com/saitama.scout.jp/saitama-scout-orama/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

※この案内の情報が変わる場合があるので申し込み後も確認ください。



To our Friends with the Scout Association of Japan:

Good Afternoon! I hope that this email finds you well and having a good year. 2023 has been extremely busy and we still wanted to find an opportunity to gather together with you, our friends, before the year ends. The Far East Council, Asia East District is excited to extend an invitation to you for our Scout-o-Rama on November 4 at Tama Hills Recreation Area from 8:00a-7:00p! We have space for the first 250 members of the Scout Association of Japan to join us that includes members between the ages of 5-18 (Cubs and Scouts) and their leaders. This is a chance for you to experience different Scouting activities in the American program including target sports (archery and BB guns), enjoy lunch and dinner with us, trade patches and neckerchiefs, and to make new international friends!

REGISTER HERE: <https://scoutingevent.com/803-2023AEScoutorama>

If you or your Scouting unit are interested, do not wait to sign up! We need your registration information as soon as possible for submission to Yokota Air Base for pass list verification. We will not be able to have vehicle traffic due to other events at Tama Hills that day—so please plan to ride the train to Minami-Tama and walk to the gate. We will be set up one one of the picnic areas to make your travel easier once inside Tama Hills.

Please let myself or our event chair Laura Bailey know if you have any questions, and we hope to see you at Tama Hills!

Yours in Scouting,



BSA 問い合わせ先

**Aaron Rhoads |
Senior District Executive**

Asia East District

BOY SCOUTS OF AMERICA

Far East Council

Outside Japan: +81-80-9384-3050

In Japan: **080-9384-3050**

www.fareastcouncil.org

埼玉県連問い合わせ先

スカウト教育委員会

scout-education-

committee@saitama.scout.jp

2023年度9月 成人支援委員会

9月24日(日) 19:00~19:38 オンライン開催

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	四阿	水書	-	山田	四阿	須釜	椎名	須藤	飯塚	大良	細井	大村
	○	○	空席	○	兼任	○	○	○	○	○	○	(○)

出席：○ 欠席：× 通欠：△ 代理：代理者名

承認を求める事項
ありません

連絡事項

- ・「WB 研修所スカウトコース埼玉第12期(基本型)」の開設について
2023年9月15日~18日 @日本連盟那須野営場
履修者：25名
みなみ0、さいたま南5、さいたま北5、むさし2、北武2
東埼玉3、ひがし1、西部初雁1、奥武蔵2、宮城県3、福島県1
- ・「WB 研修所課程別研修_埼玉第7回」の開設について
2023年10月22日(日) @プラザウエスト
申し込み：30人
BVS=4人、CS=14人、BS=6人、VS=6人
- ・「リーダーアセンブリRS活動編」の開設について ※別紙参照
2023年11月12日(日) 13:30~ @すこやかプラザ会議室3・4
定員 40名 申し込み締め切り 11月4日(土)
- ・「安全促進フォーラム」開催について(ご案内)
日時；2024年1月28日(日) 場所；(仮)浦和合同庁舎別館A会議室
内容；事故データ分析やそなえよつねに共済と賠償責任保険の説明、裁判所事例
に学ぶ安全対策、有効な安全対策を考えるための原因分析を通じて安全意
識の向上を図る
主催；日本連盟 SFH 推進協議会・共済委員会
主管；埼玉県連盟

次回(11月)委員会開催予定

11月26日(日) 19:00~ リモート開催

「リーダーアセンブリ RS 活動編」

Leader Assembly for RS Activate

開催案内



1 目的

ローバースカウト部門の活動目標を理解し、部門の活性化に向け具体的な活動に取り組めるようになることを目的とする。

2 内容

昨年度から続く、ローバースカウト部門活性化に向けた定形外訓練の3回目になります。これまでに、部門の基本的事項の理解や活動事例の紹介について取り組んできました。

今回は、具体的に活動・活動の活性化に取り組むにあたり、何から手をつければ良いか考えていきます。

3 主任講師

遠藤 利幸 日本連盟副リーダートレーナー

4 日時

2023年11月12日(日) 受付 13時15分～ 開会 13時30分 閉会 16時30分(予定)

5 会場

彩の国すこやかプラザ 会議室3・4

6 対象

RS活動に関心のある指導者の方(RS隊指導者に限りません。)

5 服装および携行品等

制服(無帽)、筆記用具等

ローバースカウトハンドブック <https://www.scout.or.jp/member/roverscouthandbook/>

世界スカウト青少年参画方針(対訳版) https://www.scout.or.jp/member/wosm_documents/

スカウト・青年の参画方針 https://www.scout.or.jp/member/national_youth_policy/

↑上記3点は、参考資料です。

7 参加費

無料

8 申込方法

下記のGoogleフォームより申し込みください。

※連絡用メールアドレスの収集をいたします。ご了承ください。

<https://forms.gle/coe8oVTSq6EBUmy3A>

※QRコードからでも申し込みできます

申込締め切り日 2023年11月4日(土)



アクセス

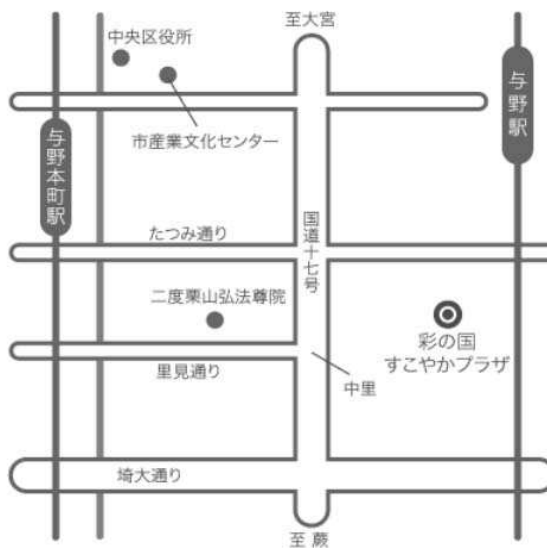
彩の国すこやかプラザ

さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65

TEL. 048-831-1550

FAX. 048-822-1426

JR 京浜東北線「与野駅」西口より徒歩 10 分



戦略本部

◇ワクワク自然体験あそびの対応

➤ 2023年度の各地区からの登録状況 ⇒ 現在 21 事業エントリー、16 事業終了

地区	エントリー	内終了	地区	エントリー	内終了
みなみ	1	1	東埼玉	1	1
さいたま南	5	3	ひがし	1	1
さいたま北	1	1	西部初雁	4	1
むさし	3	3	奥武蔵	0	0
北武	5	5	合計	21	16

➤ 3月の期限まで残り半年、これから開設にいい時期になるので、是非実施を！
⇒開設にあたってのQ&Aを参照ください

◇全国防災キャラバン2023 全5会場

- ・ 9月 23日 イオンモール与野(さいたま北) ⇒ 実施済み
- ・ 10月 9日 イオンモール上尾(むさし)
- ・ 10月 15日 越谷イオンレイクタウン mori(ひがし)
- ・ 11月 3日 イオンモール川口(みなみ)
- ・ 11月 5日 イオンモール春日部(東埼玉)

◇埼玉県連組織活性化戦略セミナー

- 11月18日(土)13:30~16:30 会場;彩の国すこやかプラザ
参加対象は、団・隊指導者 ⇒ 案内別紙
- 各地区の申し込み状況 ※ 9月末現在 21名

みなみ	1	むさし	2	ひがし	1
さいたま南	2	北武	0	西部初雁	2
さいたま北	8	東埼玉	4	奥武蔵	1

◇2023年度各委員会の事業計画進捗状況

- 各委員会「事業計画」を基に、半期の進捗状況を委員長会同で報告⇒共有

◇県連組織見直し

- 9月2日の理事会後に、委員会に見直し案を提示し、ヒアリング実施

需品購入は県連で！

以上

あなたの団を「元気団」に！！



組織活性化戦略セミナー - 中途退団抑止を目指して -

2023年

11月18日(土)

- ◆受付：13:20 開会：13:30
閉会：16:30(予定)
- ◆会場：彩の国すこやかプラザ セミナーホール南側
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
JR与野駅西口より徒歩10分
- ◆対象者：団指導者・隊指導者 制服で、ご参加ください。
- ◆定員：80名
- ◆講師：村田禎章 日本連盟 総コミッショナー
佐藤之雄 日本連盟 組織拡充委員会委員
松村知子 日本連盟 リーダートレーナー
- ◆主な内容
 - 中途退団についての考察
 - 中途退団抑止のため
コミュニケーションスキルを爆上げする3つのヒント
 - 次のアクションプランのために

本事業は、日本連盟の事業として開設されます。

参加申込について（申込方法）

- 参加者各自で、以下のフォームに必要事項を入力し申込みください。
・申込フォーム：<https://forms.gle/Zk4enw5jeswCxMS97>
右のQRコードからも申込フォームにアクセスできます
- 申込締切：11月5日(土) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- お問合せ：県連盟事務局(048-822-2463)⁴⁶に、お問合せください

申込フォーム



9月 施設管理特別委員会

出席:○ 欠席:× 通欠:△

	委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
					みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	鯉沼	新井	副	村井	牧野	滝澤	浅見
5日	○	○	○	○		○	○	○		△	○	○	△
23日							△	△			△		

9月5日19時半～21時 web会議

9月23日9時～15時 東秩父野営場整備

悪天候の予報に抛り、10/7に日程変更
 23日は、さいたま北は代理で2名を派遣予定

承認依頼事項:ありません

理事会報告

作業内容

東秩父野営場について

9月23日9時～整備実施予定とする
 作業内容は大きくは3種類に分ける

1 清掃・除草

2 給水タンク内の仕切りの施工

チーフ:狩俣

3 給水タンクの屋根の作成

チーフ:荒木

給水タンクの中に300L程度の仕切りを設けて、少ない給水量でも水道が使えるようにする
 これまでトタン板を上に乗せていただけの状態を、屋根掛けして管理しやすいように改善する

9/21の時点で悪天候が予想されたので、
 強行することの可否も含めて代替え日程についてアンケートを実施

9/22昼の時点で、23日が一日中雨予報のため、23日の作業は中止のメールを展開
 さいたま北の担当団(さいたま9・10団)に中止の情報が伝達されず、現地に脚を運んだ
 今後の連絡方法について、委員会内で改善が必要

代替え日程として10月7日に整備を実施予定

理事会に荒木が出席出来ないため、副委員長の代理出席を調整する

次回、施設管理特別委員会は、10月10日(火曜)19時30分～ web会議

セーフ・フロム・ハーム特別委員会報告（2023年度9月）

参加状況	委員長	副委員長	みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	東埼玉	北武	西部初雁	奥武蔵	委員	県副コミ	アドバイザー
	神田	関本	関本	上田	荒木	新藤	島村	木村	伊藤	原田	秋山	五十嵐	板谷
	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○

1. 開会

2. 報告事項

2024年度以降の県連組織の見直しについて（第2回委員長ヒアリング 2023/9/2）
セーフ・フロム・ハームの組織対応を中心に報告

3. 今月のテーマ

（1）セーフ・フロム・ハームの事例研究

- ・各地区からセーフ・フロム・ハーム事案の報告は特になかった。
- ・25WS J参加指導者の話から、小さな心配な事が起きたが、指導者の対応で問題はおこらなかったそうです。

（2）学習教材の活用（各地区での取り組み計画）

各地区での取り組み計画

- ・RT（全体会・部門別）、夏キャンプ、地区スカウトフェスティバル、セミナー、地区委員会、団委員長懇談会での計画が出ました。
- ・各地区のコミGの協力で実施をしていきます。
- ・実施後の感想等は次回以降の委員会で共有します。

（3）2023年度各委員会の事業計画進捗状況について

特別委員会の事業計画に沿って、進捗状況を話し合った。
9月の委員長会同に報告する。

4. その他（五十嵐副コミ）

（1）県連盟にセーフ・フロム・ハーム相談窓口を設置する（案）の具体的な方法

（2）地区委員会でのセーフ・フロム・ハームについて

次回予定 2023年 10月17日（火） 19:00 ~ コムナーレ
ベンチャー向けの施策について

令和5年10月7日

ボーイスカウト埼玉県育成会

2023年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細【9月末】

地区名	2022年度		2023年度				支援自販機 設置台数	
	金額	維持 会員数	金額	既存 維持 会員数	新規 維持 会員数	維持 合計	合計 台数	2023 年度 新規
みなみ	¥ 60,000	7名	¥ 15,000	3名	0名	3名	1台	0台
さいたま南	¥ 235,000	24名	¥190,000	19名	0名	19名	2台	0台
さいたま北	¥130,000	19名	¥ 75,000	10名	0名	10名	5台	0台
むさし	¥ 95,000	11名	¥ 40,000	6名	0名	6名	3台	0台
北武	¥ 50,000	5名	¥ 30,000	3名	0名	3名	0台	0台
東埼玉	¥ 200,000	18名	¥ 70,000	7名	0名	7名	0台	0台
ひがし	¥ 50,000	8名	¥ 10,000	2名	0名	2名	2台	0台
西部初雁	¥145,000	19名	¥ 65,000	7名	0名	7名	6台	0台
奥武蔵	¥ 55,000	8名	¥ 20,000	4名	0名	4名	1台	0台
地区小計	¥1,020,000	119名	¥515,000	61名	0名	61名	20台	0台
毎日興業	¥190,000	24名	¥190,000	22名	0名	22名	1台	0台
サイサン	¥ 60,000	8名	¥ 50,000	7名	0名	7名	0台	0台
コカ・コーラ	¥ 10,000	1名	¥ 10,000	1名	0名	1名	0台	0台
ロータリー	¥ 45,000	7名	¥ 35,000	6名	0名	6名	0台	0台
ライオンズ	¥ 60,000	3名	¥ 10,000	2名	0名	2名	0台	0台
県連盟	¥ 30,000	4名	¥ 50,000	5名	0名	5名	0台	0台
県連盟小計	¥395,000	47名	¥345,000	43名	0名	43名	1台	0台
維持会費	¥1,355,000	166名	¥860,000	104名			21台	0台
特別大口維持会費	¥2,200,000	5名	¥200,000	1名				
総合計	¥3,555,000	171名	¥1,060,000	105名			21台	0台



2023年10月7日 理事会

日本連盟理事・委員会委員の報告

委員会	委員	報告事項
理事会	山本理事	・10/7、日本連盟理事会 *11月報告
財務委員会	栗原委員	・第2回財務委員会 2023年度収支実績報告 8月末加盟員登録状況 資産運用 2024年度予算策定
組織拡充委員会	杉尾委員	・特になし
資金醸成小委員会	鈴木委員	・13NA スポンサー企業の協力要請

コミッショナー報告

■9月コミッショナー会議実施報告

・9月22日(金) 19:30-21:10 オンライン

県コミG 3、みなみ 3、さいたま南 4、さいたま北 4、むさし 5、北武 3、東埼玉 6、ひがし 3、西部初雁 2、奥武蔵 4
兼務は重複カウント 計 36名

1. 連絡事項

- ① 「WB 研修所課程別研修-埼玉第7回」 2023/10/22 (日)
- ② 「リーダーアセンブリRS 活動編」 2023/11/12 (日)
- ③ 「安全促進フォーラム」開設について 2024/1/28 (日)
- ④ コミッショナーベシットトレーニング関東第3期(栃木) 2023/11/3～5 那須野営場
- ⑤ コミッショナー研修 任務別研修 地区コミッショナー課程 関東第3期(栃木)2023/11/25～26 那須野営場
- ⑥ 団委員研修所 関東第26期(茨城) 2023/11/24～26 土浦市青少年の家

2. 今月のテーマ

- ① 「25WSJ」の評価と国際交流について：江村副コミッショナー
部門別に国際交流プログラムの企画を地区別討議及び発表
- ② 地区別上半期の評価
9月末日まで評価を提出→全地区提出済

3. その他

BVS 宿泊活動集計(9月理事会報告)

	登録団	キャンプ実施	実施率	1泊	2泊	3泊	
みなみ	7	6	86%	1	5	0	6
さいたま南	12	7	58%	4	1	2	7
さいたま北	12	3	25%	0	3	0	3
むさし	10	3	30%	0	3	0	3
北武	11	0	0	0	0	0	0
東埼玉	15	3	20%	2	1	0	3
ひがし	14	0	0	0	0	0	0
西部初雁	12	5	42%	4	1	0	5
奥武蔵	9	8	89%	2	6	0	8
計	102	35	34%	13	20	2	35

・日本連盟へのクレーム通報について

団、隊活動において公共の場、交通機関において一般の方から、迷惑と捉えられるような行動には十分留意されたい。

次回 10月20日(金) 19:30-21:00 オンライン

「部門別青少年の参画支援とは」